

平成27年度 重点プロジェクトの主な事業

平成27年2月19日



静岡市

平成27年度当初予算 重点プロジェクトの主な事業 目次

1 歴史都市

① 家康公四百年祭と駿府城エリアの整備

1 徳川家康公顕彰四百年記念事業	1
2 駿府脚(ねり)再興事業 (お脚サポーター事業、駿府脚勢揃い事業、おねり保存事業費助成)	2
3 将棋名人戦・囲碁基本因坊戦開催事業	3
4 (重文)神部神社浅間神社本殿ほか12棟建造物保存修理事業	4
5 駿府城公園再整備事業	5
6 駿府城公園「桜の名所」づくり事業	6
7 歴史文化施設建設事業	7
8 静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞調査事業	8

② 「二峠六宿」(東海道歴史街道)

1 東海道歴史街道まち歩き推進事業	9
-------------------	---

③ 三保松原の保全と活用

1 (仮称)三保松原ビジターセンター建設事業	10
2 羽衣公園整備事業	11
3 三保松原保全活用整備事業	12
4 三保松原の保全事業	13
5 三保半島景観まちづくり支援事業	14

2 文化都市

① 東静岡・草薙地区の整備

1 東静岡地区文化・スポーツの殿堂創出検討事業 (市有地利活用の検討)	15
2 草薙駅南口地区市街地再開発事業	16
3 草薙駅周辺整備事業	17

② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備推進

1 清水都心ウォーターフロント活性化推進事業(ソフト事業)等	18
2 清水都心ウォーターフロント活性化推進事業(ハード事業)	19
3 清水港普及促進事業(清水港客船誘致委員会負担金等)	20
4 江尻ペDESTリアンデッキ整備事業	21

③ オクシズ・しずまへの振興等

1 南アルプス周辺登山道整備事業	22
2 地域おこし協力隊配置事業	23
3 オクシズプロモーション事業	24
4 オクシズスポーツツーリズム促進事業費助成	25
5 オクシズ在来作物活用事業	26
6 しずまえ鮮魚普及事業	27
7 「(仮称)お茶の聖地」推進事業	28

8	静岡市特産茶の戦略的輸出支援事業	29
9	全国お茶まつり開催事業	30
10	ミラノ国際博覧会出展事業	31
11	静岡お茶漬けプロジェクト推進事業	32
12	「シズカン」プロジェクト事業等	33
13	大道芸ワールドカップ開催費助成	34

3 中枢都市

① 首都圏等からの移住・定住の促進

1	人口減少対策事業(移住・定住促進事業)	35
2	若年者地域企業就職促進事業	36
3	(仮称)アグリチャレンジパーク蒲原管理運営事業	37
4	中山間地域移住促進事業	38
5	奨学金貸付事業	39
6	清水病院医学生修学資金貸与事業	40

② MICEの推進等による交流人口の拡大

1	日本・スペイン・シンポジウムの開催	41
2	日本平公園整備事業	42
3	G8サミット関係閣僚会合の誘致	43
4	オリンピック・パラリンピック等大会合宿誘致事業	44
5	静岡市スポーツコミッション検討事業	45
6	東京オリンピック・パラリンピックメダルケース等提案事業	46
7	交流人口拡大に向けた事業の推進	47
8	清水庵原球場第2期整備事業	48

③ 戦略産業への支援・育成

1	シズオカ型オープンデータ推進事業	49
2	戦略産業推進事業	50
3	企業立地促進事業費助成	51
4	企業立地用地検討調査事業	52
5	大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業	53
6	東名新インターチェンジ整備事業	54
7	道路網の整備	55

4 健康都市

① 静岡型地域包括ケアシステムの構築・健康長寿の延伸

1	地域支え合い人材養成講座「生きがい やりがい 生涯現役」	57
2	生活支援体制整備事業	58
3	元気いきいき！シニアサポーター事業	59
4	認知症施策推進事業	60
5	生活困窮者自立支援事業	61

② 静岡型子ども・子育て支援の推進	
1 幼児期の教育・保育のための施設整備	62
2 放課後児童クラブの整備・運営	63
3 放課後子ども教室推進事業	64
4 子どもの貧困対策の推進	65
5 特別支援教育支援員派遣事業・中学校部活動指導員配置事業	66
6 ひきこもり対策推進事業	67
7 不妊治療費助成	68
8 市立小中学校適正規模化検討事業	69

③ 健康都市の実現に向けた基盤整備	
1 自転車利用計画推進事業	70
2 自転車走行空間ネットワーク整備事業	71
3 静岡駅北口周辺整備事業(紺屋町地区)	72
4 歩いて楽しいまちづくり推進事業	73
5 安倍川駅周辺整備事業	74

5 防災都市

① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立	
1 津波避難誘導設備設置事業	75
2 津波避難施設整備事業	76
3 建物の耐震化等助成	77
4 要緊急安全確認大規模建築物耐震対策事業	78
5 河川構造物耐震対策事業	79
6 橋りょうの耐震化及び健全化事業	80
7 災害対応力強化事業	81
8 防災情報のICT化促進事業	82
9 緊急情報防災ラジオ普及促進	83
10 消防活動支援情報のICT化促進事業	84
11 防災教育推進事業	85
12 道路自然災害防除事業(道路・トンネル補修、法面对策事業)	86
13 消防庁舎施設整備事業	87
14 消防救急広域化推進事業	88
15 災害時医療対策事業	89
16 災害時救護所管理事業	90
17 上下水道局庁舎建設事業	91
② 浸水・土砂災害対策の拡充等	
1 浸水対策推進プラン(河川改修事業)	92
2 浸水対策推進プラン(下水道整備)	93
3 浸水対策推進プラン(市立高等学校雨水貯留施設整備事業)	94
4 急傾斜地崩壊対策事業	95

③ エネルギー関連産業の立地促進と再生可能エネルギーの導入・普及促進

- | | | |
|---|-------------------------------|----|
| 1 | 里地里山地域における持続可能なまちづくりモデル調査研究事業 | 96 |
| 2 | 中小企業向け省エネルギー対策支援事業 | 97 |

6 共生都市

① 多様な人々による共生

- | | | |
|---|------------------------------|-----|
| 1 | 女性の活躍促進事業(女性の活躍応援プロジェクト) | 98 |
| 2 | 異文化コミュニケーション体験フェア(多文化共生啓発事業) | 99 |
| 3 | ALT活用事業(英語教育の拡充による多文化共生の推進) | 100 |

② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

- | | | |
|---|--------------------------|-----|
| 1 | 南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業 | 101 |
| 2 | 南アルプス環境調査 | 102 |
| 3 | 林道維持管理事業(エコパーク関連) | 103 |
| 4 | 南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家活用事業 | 104 |
| 5 | 麻機遊水地関連事業 | 105 |
| 6 | 放任竹林対策推進事業 | 106 |
| 7 | 野生鳥獣被害対策事業 | 107 |

③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

- | | | |
|---|---------------------|-----|
| 1 | 人材養成塾(地域リーダー養成コース) | 108 |
| 2 | 人材養成塾(社会事業家養成コース) | 109 |
| 3 | 地域の人材育成事業(区魅力づくり事業) | 110 |
| 4 | 静岡市お茶の学校 | 111 |
| 5 | (仮称)市民活動プレビュー | 112 |

アセットマネジメント関連事業

- | | | |
|---|----------------|-----|
| 1 | アセットマネジメントの推進 | 116 |
| 2 | アセットマネジメント関連事業 | 117 |

1 歴史都市 ① 家康公四百年祭と駿府城エリアの整備

【拡充】



徳川家康公顕彰四百年記念事業

観光交流文化局

目的

徳川家康公薨去（こうきょ）400年という記念の年に、家康公に関連する資源を磨き上げ、市内はもとより全国・世界に向けて情報を発信するとともに、家康公に関する魅力と功績を未来に継承し、将来に渡るまちづくり事業に反映する。



事業概要

徳川家康公顕彰四百年記念事業

静岡市、浜松市、岡崎市及び各市商工会議所等により組織された推進委員会事業のほか、各部会による個別事業により構成。

①静岡市事業

（内容）

- ・静岡 浜松 岡崎「家康公検定」

②静岡部会事業（静岡部会への負担金により実施する官民連携事業）

部会構成団体等の連携により事業を実施。

（内容）

- ・静岡まつりにおける日本のまつり招聘事業（平成27年4月）
- ・駿府天下泰平まつり（平成27年9月）
- ・クロージングイベント（平成27年12月）
- ・国内・海外プロモーション事業
- ・家康公を学ぶプロジェクト事業（ホームページ及び家康公ガイドブック制作など）
- ・各種イベント（徳川家臣団大会、朝鮮通信使事業など）
- ・3部会連携事業（各種プロモーション）
- ・駿府城からの眺めを再現（係留気球乗船体験）

③徳川家康公顕彰四百年記念事業推進委員会及び「余ハ此処ニ居ル」プロジェクト事業に係る負担金



駿府天下泰平まつりイメージ図



係留気球イメージ



「日本のまつり招聘団体」
博多祇園山笠・尾島ねぷたまつり等



家康公四百年祭オープニング
セレモニー（静岡浅間神社）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	483,340				483,340
前年度予算額	30,470				30,470

1 歴史都市 ① 家康公四百年祭と駿府城エリアの整備

【拡充】



駿府^{ねり}脚再興事業

葵区役所・観光交流文化局

目的

「家康公四百年祭」を契機に、家康公の肝入りによって形作られ、地域住民により守られてきた伝統行事である「お^{ねり}脚」を再興し、将来にわたり継続・発展させる活動を支援する。

事業概要

- 1 お^{ねり}脚サポーター事業・駿府^{ねり}脚勢揃い事業 **新規** 15,000千円
- 2 山車リニューアル事業（お^{ねり}脚保存事業） **拡充** 23,401千円



基本方針…「住民主体のまちづくり」を推進する
 ねらい…地域資源の再生、磨き上げ(再興・ルネッサンス)
 主催…静岡市
 共催…駿府^{ねり}脚振興会ほか

駿府^{ねり}脚再興事業展開

① お^{ねり}脚サポーター事業(新規)

② 山車リニューアル事業(拡充)

③ 駿府^{ねり}脚勢揃い事業(新規)

地域資源の再生、磨き上げ
人材
 住民の参加・団体の強化

地域資源の再生、磨き上げ
財産
 資源(山車)の保全

地域資源の活用
情報発信
 イベント実施

地域力を強化し、伝統行事を「再興」する

お^{ねり}脚事業の活性化・静岡まつり60周年記念事業への展開



[廿日会祭での山車曳きまわしの様子]



[廿日会祭での山車勢揃いの様子]

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	38,401			150	38,251
前年度予算額	9,630				9,630

1 歴史都市 ① 家康公四百年祭と駿府城エリアの整備



【拡充】

将棋名人戦・囲碁基本因坊戦開催事業

観光交流文化局

目的 徳川家康公薨去400年を迎える平成27年に、家康公と将棋・囲碁をキーワードに「求心力が強く、世界中から人が集まるまち」の実現を図る。



事業概要

【将棋】 第73期将棋名人戦第4局
 (開催日) 平成27年5月19日(火)～21日(木)
 (内容) ・前夜祭
 ・対局・大盤解説会・家康公ゆかりの地を巡るツアー ほか

【囲碁】 第70期囲碁基本因坊戦第1局 **新規**
 (開催日) 平成27年5月12日(火)～14日(木)
 (内容) ・前夜祭
 ・対局・大盤解説会・家康公ゆかりの地を巡るツアー ほか
 ・駿府家康囲碁まつり(開催日:5月10日(日))

☆両タイトル戦の同一会場(浮月楼)利用・連続開催は、史上初です☆



第70期将棋名人戦第4局の様子
(平成24年度 静岡対局)



第69期囲碁基本因坊戦第1局の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	16,000				16,000
前年度予算額	8,000				8,000

1 歴史都市 ① 家康公四百年祭と駿府城エリアの整備



【拡充】

(重文) ^{かんべ}神部神社 ^{あさま}浅間神社本殿ほか12棟建造物保存修理事業

観光交流文化局

目的	<p>前回の大修理着手から約40年が経過し、社殿外部塗装や建物の屋根回り、下回り等の修理が必要となった静岡浅間神社社殿群の保存修理事業を、「家康公四百年祭」の記念すべき年に開始する。</p>
----	---



事業概要	<p>(重文) 神部神社浅間神社本殿ほか12棟の建造物の計画的な保存修理を実施する。</p> <p>事業期間：平成26年度から平成37年度まで（12年間） 総事業費：約25億円（国、県、市の補助を受け事業を進める。）</p> <p>【平成27年度】 対象施設：大歳御祖神社の本殿、中門、透塀 修理内容：外部塗装の塗り直し、屋根、木部、敷石等の補修</p>
------	--



神部神社浅間神社拝殿



大歳御祖神社本殿



楼門の彫刻



舞殿

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,000				20,000
前年度予算額	2,333				2,333

1 歴史都市 ① 家康公四百年祭と駿府城エリアの整備

【拡充】



駿府城公園再整備事業

都市局

目的

「家康公四百年祭」を契機とし、歴史都市の核となる駿府城跡地の魅力をみがきあげ、市民が誇りに思え、全国に情報発信できる歴史公園として整備を行う。



事業概要

【事業内容】

駿府城公園再整備を進め、天守台跡地利用に向けた準備事業を実施

【事業期間】

平成27年度～平成30年度

【平成27年度事業内容】

天守台整備のための発掘調査事業の開始に向け、支障となる物件の調査や開かれた発掘にするための設計業務など

【期待される効果】

- 「家康公四百年祭」に合わせた天守台整備に向けた発掘調査への気運の盛り上がりにより、同事業はもとより、既存の駿府城施設への集客が期待できる
- 駿府城公園を中心とした周辺商店街等、地域の活性化



天守台跡付近現況



平成25年度に復元された坤櫓

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	55,000	2,000	2,700		50,300
前年度予算額					

1 歴史都市 ① 家康公四百年祭と駿府城エリアの整備



駿府城公園「桜の名所」づくり事業

都市局

目的

「家康公四百年祭」を契機とし、更なる賑わい創出に向けて、駿府城公園及びその周辺を、東海道随一の「桜の名所」となるよう、桜の植樹などの整備を推進する。



事業概要

【事業内容】

桜の植樹、照明施設等設置、回廊整備、イベント推進など

【事業期間】

平成26年度～平成30年度

【平成27年度事業内容】

整備計画の策定、桜の植樹、記念植樹など

【期待される効果】

- 県内外からの来静者の増、継続的な集客が期待できる。
- 駿府城公園を中心とした周辺商店街等、地域の活性化
- 市民の緑化意識の高揚



坤櫓と夜桜(イメージ)



緑地と桜(イメージ)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,078				20,078
前年度予算額	35,697				35,697

1 歴史都市 ① 家康公四百年祭と駿府城エリアの整備



歴史文化施設建設事業

観光交流文化局

目的 長い歴史と多彩な文化に育まれた静岡の歴史文化遺産の学術研究の拠点として、静岡の歴史や文化を広く市民に紹介し、郷土に対する誇りと愛着を醸成する。また、ビクターセンターとしての機能を持つ、集客力のある情報発信の拠点としての整備を目指す。



事業概要	1 さきがけ博物館事業 26,953千円 徳川家康公顕彰四百年記念事業 ①さきがけ企画展：今川氏から徳川氏に連なる静岡の歴史を紹介する。 ②「我が家の宝」調査隊：我が家に眠る歴史資料の発掘と関心の喚起 ③さきがけ歴史文化講座：先進的な取組で戦国の世をリードしてきた今川氏を学ぶ。
	2 歴史文化施設建設事業 4,221千円 施設の規模、展示内容、民間活力を導入した運営方法等を検討し、基本計画を策定する。 ○基本計画策定のための外部委員による委員会の開催



平成26年度 さきがけ企画展ポスター



平成26年度 さきがけ歴史文化講座

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	31,174			572	30,602
前年度予算額	28,932			461	28,471

1 歴史都市 ① 家康公四百年祭と駿府城エリアの整備

静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞調査事業

観光交流文化局

目的	静岡浅間神社の ^{はつかえさい} 廿日会祭と稚児舞を調査し、その歴史的、民俗的 文化財的な価値を明らかにする。
----	---



事業概要	<p>静岡浅間神社^{はつかえさい}廿日会祭の稚児舞調査事業 2,769千円</p> <p>(事業内容) ①「静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞」調査報告書作成 平成25年に国の記録作成等の措置を講ずべき民俗文化財に 選択されたことを受け、平成28年度に国へ稚児舞に関する 調査報告書を提出予定 (事業計画) 平成26年度 調査委員会の設置・映像記録化・市内外資料調査 平成27年度 市内聞き取り調査・市外資料調査 平成28年度 補足調査・調査報告書発行</p> <p>②「(仮)浅間さんのお祭り」の開催 (内容) ①の調査結果をもとに企画展を開催 (会場) 静岡市文化財資料館 (開催日) 平成28年3月</p>
------	--



稚児舞(納曾利/なそり)



稚児舞(安摩/あま)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	2,769	1,064			1,705
前年度予算額	2,100	1,050			1,050

1 歴史都市 ②「二峠六宿」(東海道歴史街道)

東海道歴史街道まち歩き推進事業

観光交流文化局

目的	東海道歴史街道二峠六宿のまち歩き観光を、本市の観光スタイルとして定番化し、静岡ファン・リピーターの拡大や市内の滞在時間延長を図り、ひいては市内宿泊客数の増加を図る。
----	--



事業概要	<p>地域住民とともに地域の強みを活かしたストーリーを作りあげるとともに、4年間の推進計画を策定する。また、家康公四百年祭の観光客を、まち歩き観光により市内全域へ誘導する施策を実施する。</p>
	<p>1 地域住民主体のまち歩き推進事業 12,900千円 ①東海道歴史街道観光総合アドバイザー ②地域住民とのワークショップによるストーリー(物語)作り ③東海道歴史街道二峠六宿推進計画策定</p>
	<p>2 まち歩きコース造成事業 3,000千円 ①まち歩きガイドブック作成</p>
	<p>3 まち歩き観光情報発信事業 4,300千円 ①東海道歴史街道二峠六宿フォトスタンプラリー ②「家康公四百年祭」駿府天下泰平まつりに合わせたまち歩きPR事業</p>
	<p>4 まち歩き受入環境整備事業 21,130千円 ①東海道歴史街道二峠六宿の宿場町道標修繕 ②東海道広重美術館の設備改修</p>



六宿の街並み

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	41,330				41,330
前年度予算額	19,670				19,670

1 歴史都市 ③ 三保松原の保全と活用

【新規】

(仮称) 三保松原ビジターセンター建設事業

観光交流文化局

目的	三保松原のもつ価値や観光情報を国内外に向かって情報発信する。また、松原保全のために市民やボランティアと協働するネットワークを作り、活動支援も行う。
----	---



事業概要	(仮称) 三保松原ビジターセンター建設事業 70,440千円 ・基本設計・実施設計の策定 ・展示設計の策定
------	---



建設までの暫定施設 はごろも情報ひろば「みほナビ」



(仮称)三保松原ビジターセンター内のシアター (イメージ図)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	70,440	25,000	22,500		22,940
前年度予算額					

1 歴史都市 ③ 三保松原の保全と活用

【拡充】

羽衣公園整備事業

都市局

目的

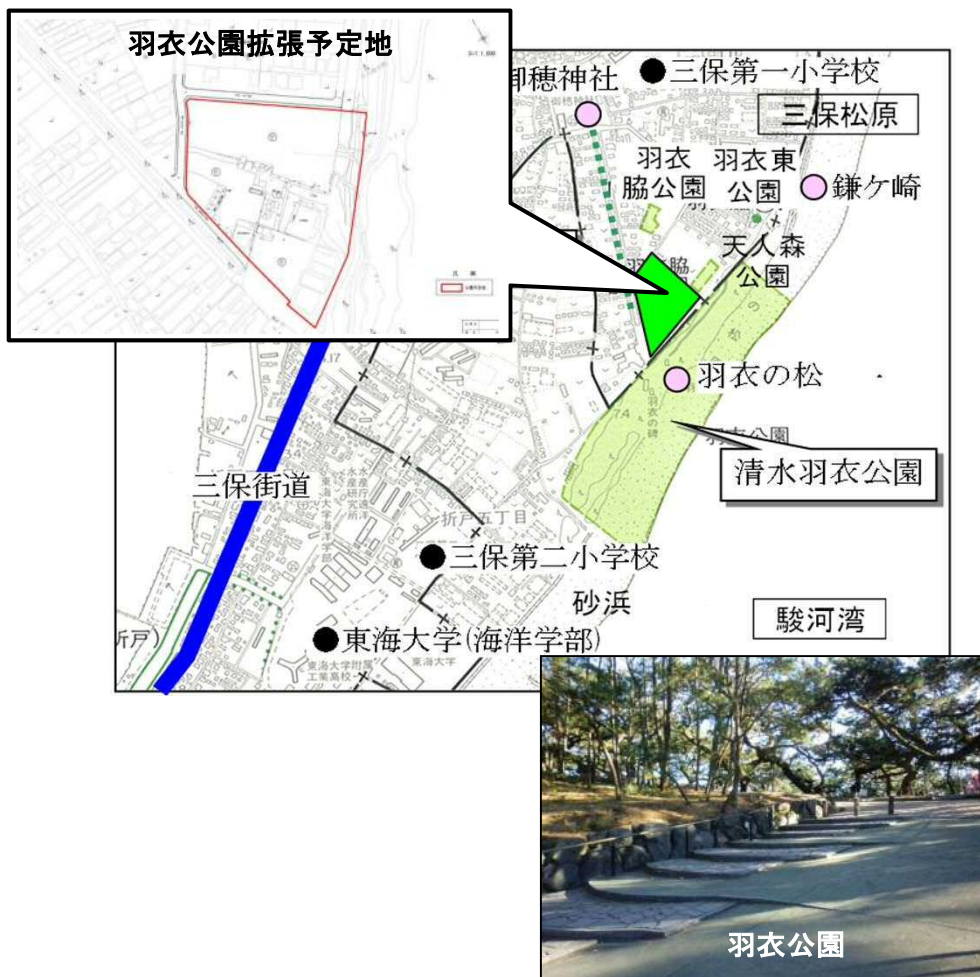
白砂青松の風致公園の機能を高めることにより、観光地としての魅力を向上させ、交流人口の増加を図る。



事業概要

羽衣公園整備事業

(事業期間) 平成24～30年度
 (総事業費) 約16億円
 (整備面積) 約1.6ha
 (平成27年度事業内容)
 都決変更図書作成・実施設計・測量・用地補償



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10)	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	281,200	8,000	265,000		8,200
前年度予算額	24,500	3,000			21,500

1 歴史都市 ③ 三保松原の保全と活用

【拡充】

三保松原保全活用整備事業

観光交流文化局

目的	三保松原の保全のために策定した「三保松原保全活用計画」の保全指針に基き、松原の保全施策を実施する。また、三保松原の本質的価値を広く市民に発信する保全啓発イベントの開催と、松原の保全活動を行う各種団体への支援を行う。
----	---



事業概要	1 三保松原保全ボードウォーク整備事業 66,666千円 (目的) 三保松原の松の保全と、来訪者の回遊性を高める。 (期間) 平成27年度～平成29年度 (予定)
	2 シロアリ被害木調査事業 5,000千円 羽衣の松周辺の松のシロアリ被害の状況と倒木の危険性を調査
	3 三保松原保全活動支援事業 1,988千円 三保松原で保全活動を行うNPO団体等の活動を支援
	4 幼松の植樹事業 330千円 地元小学校等と連携し、松林の空き地に松苗の植樹を実施



三保松原で行われた清掃活動



三保松原内での植樹活動



羽衣の松周辺のボードウォーク整備予定地



既に神の道に設置されているボードウォーク

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	73,984	35,998	29,900		8,086
前年度予算額	7,154				7,154

1 歴史都市 ③ 三保松原の保全と活用

三保松原の保全事業

経済局

目的	三保松原の松林を後世に残すため、保全対策を強化すると共に、松の適正な管理と健全な生育環境を維持・改善するため、市有林管理計画策定等を行う。
----	---



事業概要	1 マツ材線虫防除事業 25,300千円
	<ul style="list-style-type: none"> ① 伐倒駆除 420本 ② 薬剤地上散布 23.3ha×2回 ③ 無人ヘリ散布 5.6ha×2回 ④ 予防剤樹幹注入 60本 ⑤ 伐倒木のシロアリ防除 240本 ⑥ 環境影響調査（大気）
	2 市有林維持管理事業 23,700千円
	<ul style="list-style-type: none"> ① 三保市有林管理計画策定 ② 松林個体カルテ作成 ③ 伐採木の抜根 ④ 林分調査



予防剤樹幹注入時に使用する材料



三保松原の松林の様子



三保松原
無人ヘリ散布の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	49,000	16,350			32,650
前年度予算額	55,195	25,597			29,598

1 歴史都市 ③ 三保松原の保全と活用

【新規】

三保半島景観まちづくり支援事業

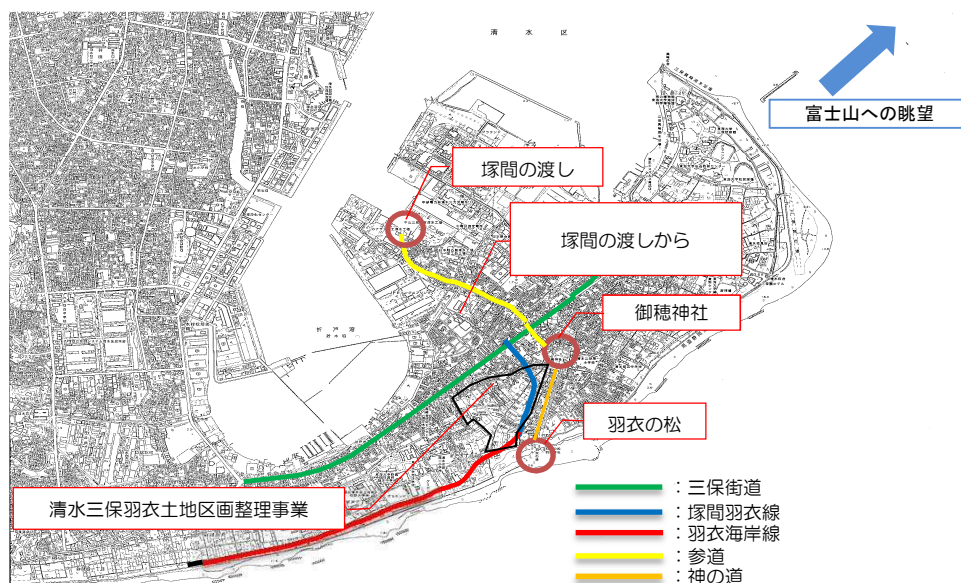
都市局

目的

三保地区の良好な景観形成を推進するため「三保半島景観形成ガイドライン」を平成26年度に策定を行う。
 平成27年度には「三保半島景観形成ガイドライン」を基に地域住民、自治会、学校、企業の参加によるワークショップを開催し、景観に関する意識醸成を図り、市民自ら策定する自主協定を誘導し三保半島地区の景観まちづくりを推進する。

事業概要

- ①自分たちのまちの景観を考えるワークショップの開催
- ②「景観まちづくり協議会」、「広告景観協定地区認定」に向けた支援
- ③景観まちづくり意識醸成のための景観まちづくりシンポジウム開催



三保半島景観まちづくり支援業務ワークショップ対象路線



地元意見交換会の様子



三保街道の推奨景観

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10)	市債	その他	
当初予算額	3,000	1,200			1,800
前年度予算額					

2 文化都市 ① 東静岡・草薙地区の整備

東静岡文化・スポーツの殿堂創出検討事業（市有地利活用の検討）

企画局

目的	東静岡地区市有地（約2.5ha）について、「文化・スポーツの殿堂」の実現を目指した賑わいの創出を行う。
----	---



事業概要	<p>文化・スポーツの殿堂の実現を目指した賑わいの創出</p> <p>1 市有地利活用の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業、NPO等への利活用意向確認調査（ヒアリングの実施等） ・利活用策の方針決定 <p>2 「文化・スポーツの殿堂」創出の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内関係局による検討 ・県・市地域政策会議等による利活用検討
------	---



東静岡地区航空写真



東静岡市有地位置図

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,000				5,000
前年度予算額	10,000				10,000

2 文化都市 ① 東静岡・草薙地区の整備

草薙駅南口地区市街地再開発事業

都市局

目的	土地の高度利用を促進し、良好な都市住宅の誘導、商業・業務機能の集積による駅前空間の整備を行って、周辺に点在する教育・文化施設への玄関口にふさわしい都市環境の形成を図る。
----	--



事業概要	<p>1 計画内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施 行 者 草薙駅南口地区市街地再開発組合 ・ 所 在 地 静岡市清水区草薙一丁目 ・ 施行区域 約0.4ha ・ 総事業費 約69億円 ・ 事業期間 平成23年度から平成28年度まで ・ 敷地面積 約3,400㎡ ・ 延床面積 約23,700㎡ ・ 階 数 地下1階、地上27階 ・ 構 造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造（免震構造） ・ 用 途 商業、業務、住宅、駐車場、駐輪場 （住宅 136戸、駐車場 169台、駐輪場 321台） 											
	<p>2 主な経過及び予定</p> <table border="0"> <tr> <td>再開発準備組合設立</td> <td>平成21年 1 月</td> </tr> <tr> <td>都市計画決定告示</td> <td>平成23年12月</td> </tr> <tr> <td>組合設立（事業計画認可）</td> <td>平成24年 7 月</td> </tr> <tr> <td>権利変換計画認可</td> <td>平成25年 6 月</td> </tr> <tr> <td>施設建築物工事着手</td> <td>平成25年12月</td> </tr> <tr> <td>竣工</td> <td>平成27年度（予定）</td> </tr> </table>	再開発準備組合設立	平成21年 1 月	都市計画決定告示	平成23年12月	組合設立（事業計画認可）	平成24年 7 月	権利変換計画認可	平成25年 6 月	施設建築物工事着手	平成25年12月	竣工
再開発準備組合設立	平成21年 1 月											
都市計画決定告示	平成23年12月											
組合設立（事業計画認可）	平成24年 7 月											
権利変換計画認可	平成25年 6 月											
施設建築物工事着手	平成25年12月											
竣工	平成27年度（予定）											



イメージパース



位置図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、10/10)	市債	その他	
当初予算額	1,066,740	602,570			464,170
前年度予算額	261,356	130,678			130,678

2 文化都市 ① 東静岡・草薙地区の整備

草薙駅周辺整備事業

都市局

目的

草薙駅における交通結節機能向上と、駅のバリアフリー化及び周辺環境の改善を図るため、南北自由通路及び駅前広場等の整備を実施する。

事業概要

- (事業内容) 南北自由通路及び橋上駅舎、北口駅前広場整備、南口駅前広場整備、アクセス道路（北口通線）整備ほか
- (事業期間) 自由通路及び橋上駅舎：平成24～28年度（予定）
 (平成27年度事業内容)
- ・自由通路及び橋上駅舎（平成28年度新駅舎供用開始予定）整備ほか
- 【期待される効果】
- ・交通結節機能の強化
駅へのアクセス環境の整備により、交通結節機能が強化される。
 - ・バリアフリー化の推進
バリアフリー化の推進により、人にやさしい生活環境が形成される。
 - ・居住環境の整備
まちの安全性向上と地域活動の活発化により、良好な居住環境が整備される。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10、5.5/10)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	1,202,122	642,852	507,100		52,170
前年度予算額	1,757,530	908,192	786,900	46	62,392

2 文化都市 ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【**拡充**】

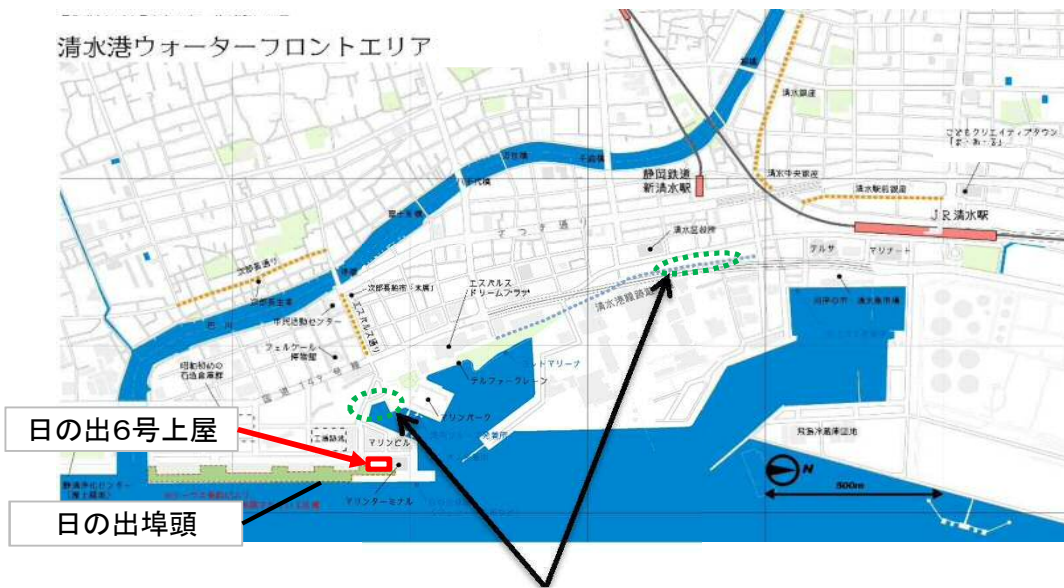
清水都心ウォーターフロント活性化推進事業等

経済局

目的	清水都心ウォーターフロントにおいて産学民官の連携による海洋文化拠点づくりの調査研究や、賑わい創出・回遊性向上のためのソフト事業を実施し、地域経済の活性化を図る。
----	--



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 清水都心ウォーターフロント活性化推進事業 拡充 4,400千円 清水港線跡自転車歩行者道等でイベント（軽トラ市、トリックアートほか） 2 清水港海洋文化拠点調査事業 新規 2,100千円 海洋文化発信拠点施設の導入について産学民官で研究会を開催 3 日の出6号上屋活用検討調査事業 新規 2,945千円 日の出6号上屋の活用方法の検討調査 4 日の出埠頭一部開放事業 2,200千円 日の出埠頭に市民が憩える親水空間をつくり賑わいを創出する
------	--



- ①清水港海洋文化拠点調査事業 ③清水都心ウォーターフロント活性化推進事業 ④日の出埠頭一部開放事業
②日の出6号上屋活用検討調査事業



・産学民官連携した
研究会・ワークショップの開催



・清水フリトラ市の開催
・船溜まりを活用したカフェ等の設置など



・親水空間の提供

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	11,645				11,645
前年度予算額	2,650				2,650

2 文化都市 ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【拡充】

清水都心ウォーターフロント活性化推進事業

都市局

目的

清水都心のにぎわい創出に向け、「みなと」と「まち」が一体となった清水都心ウォーターフロントの活性化を図る。

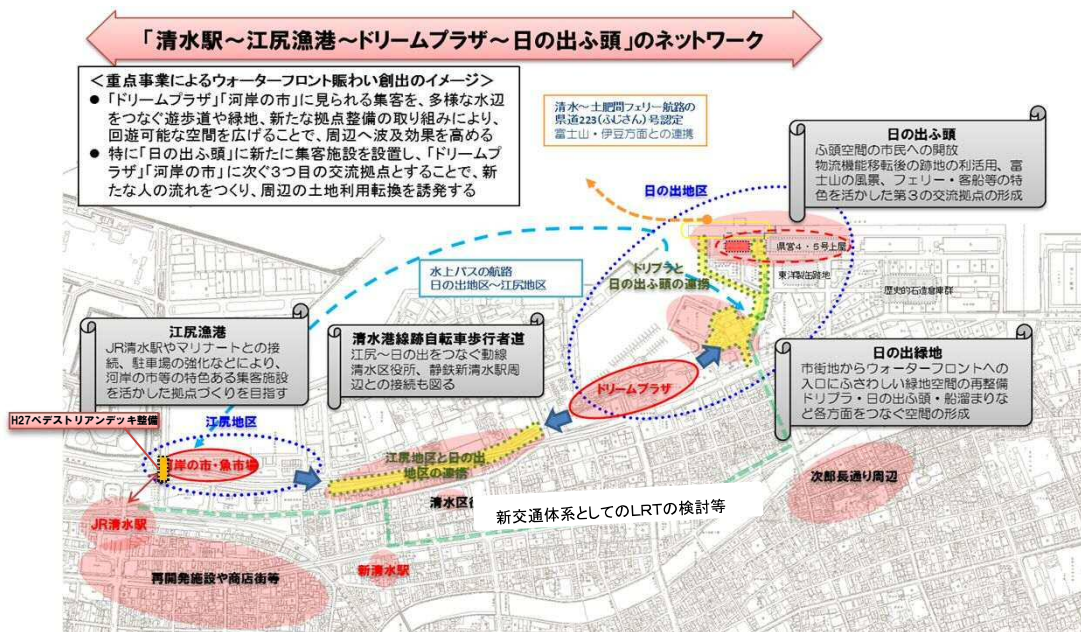
事業概要

清水都心ウォーターフロント活性化のための重点施策（「江尻～日の出地区」での交流空間の整備等）の具現化に向けた取り組み。

- 1 清水都心ウォーターフロント地区の都市デザイン方針に基づいた各種事業計画検討（防潮堤・緑地等）におけるデザイン調整等 6,000千円
- 2 清水都心地区における交通回遊性の改善施策の調査検討 3,000千円
- 3 清水港線跡自転車歩行者道魅力向上に向け、沿道、周辺との連携を含む空間整備計画の作成 10,000千円

【期待される効果】

■清水都心ウォーターフロントの賑わい創出による地域活性化
官民関係者が連携し、臨港地区内の都市的土地利用転換を戦略的に推進することにより、清水都心地区は、ウォーターフロントとしての特色を活かした賑わい創出による地域活性化を目指す。



清水都心ウォーターフロントの取組イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	19,000				19,000
前年度予算額	5,500	2,750			2,750

2 文化都市 ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【拡充】

清水港普及促進事業(清水港客船誘致委員会負担金等)

経済局

目的	清水港に客船や帆船を誘致することにより賑わいを創出し、市民が憩い親しめる港づくり推進する。
----	---



事業概要	<p>「清水港客船誘致委員会」が主体となり、誘致活動の実施、寄港歓迎行事の実施、企画事業の実施等を通じて、清水港の賑わいを創出（マルシェの実施 新規）</p> <p>【H27寄港予定】（※天候等により変更の可能性あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国客船「セレブリティ・ミレニアム」4/30、10/23、10/26 ・外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」5/16 ・日本客船「飛鳥Ⅱ」9/19 ・外国客船「サファイア・プリンセス」10/2 ・帆船寄港 10～11月頃 ・外国客船「セブンシーズ・ボイジャー」3/8 ・外国客船「ノーティカ」3/13 ・外国客船「アルタニア」3/14 その日本客船寄港予定
------	--



H26.9.30、10.24、10.27
客船「セレブリティ・ミレニアム」寄港



H26.11.21～11.25
帆船「海王丸」寄港



マルシェの様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	28,096			175	27,921
前年度予算額	10,331			22	10,309

2 文化都市 ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【拡充】

江尻ペDESTリアンデッキ整備事業

都市局

目的	清水都心のにぎわい創出に向け、「みなと」と「まち」が一体となった清水都心ウォーターフロントの活性化を図る。
----	---



事業概要	<p>(事業内容) JR清水駅と江尻漁港区を結び集客施設の避難路機能強化と回遊性向上を図るペDESTリアンデッキの整備</p> <p>(事業期間) 平成26～27年度 (平成27年度事業内容) ペDESTリアンデッキ整備 ほか</p> <p>【期待される効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清水都心ウォーターフロント活性化の推進 ・地域を一体として回遊性の向上 ・防災力の強化
------	---



江尻ペDESTリアンデッキイメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	500,000		250,000	250,000	
前年度予算額	30,000		15,000	15,000	

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等

【新規】



南アルプス周辺登山道整備事業

経済局

目的	<p>昨今の登山ブームに加え、南アルプスユネスコエコパーク登録により南アルプスへの登山客の大幅な増加が見込まれるため、登山道の整備を実施し入山者の安全を図るとともに、新たな登山ルートを整備するための調査を実施する。</p>
----	---



事業概要	<p>①崩落個所の修繕 ・畑薙大吊橋から茶臼岳登山ルート ・聖沢口から聖岳登山ルート</p> <p>②新規登山ルート開設(光岳から大根沢山) ・千枚岳登山ルート (樫島からの迂回路の整備及び吊り橋の設置)</p> <p>③登山ルート調査(光岳ルート)</p>
------	---



架橋予定地



現況登山道



登山道崩壊地

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	45,000				45,000
前年度予算額					

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等

【新規】



地域おこし協力隊配置事業

経済局

目的	3大都市圏の住民を地域おこし協力隊員として南アルプスユネスコエコパーク登録地の井川地区に受け入れ、地域の活性化を支援するとともに定住・定着を図る。
----	---



事業概要	<p>平成28年度の配置をめざし、平成27年度は井川地域と協働し、制度の設計や、地域おこし協力隊の募集及び、地域おこし協力隊用住居の改修を実施する。</p> <p>①募集事業 全国共同説明会への出展や、移住希望者向け雑誌に募集広告を行う。</p> <p>②住宅修繕事業 地域おこし協力隊用住宅整備を行う。</p>
------	--



導入を予定している葵区井川



全国共同説明会の様子（東京都）



※ 特別交付税措置の対象として、原則として、転入地の地方自治体は、隊員がこれまで一定期間(2年以上)地域おこし協力隊として活動し、かつ、解雇から1年以内であることを解雇状況により確認できた場合に限るものとする²

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,000				5,000
前年度予算額					

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等



オクシズプロモーション事業

経済局

目的	オクシズの魅力発信事業を行い、交流人口及び定住人口の増加を図る。
----	----------------------------------



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ①中山間地域総合情報発信サイト「オクシズ」による情報発信 ②新東名高速道路を活用したオクシズPR（民間業者との連携） ③オクシズガイドマップなどの配布や雑誌等への広告など
------	---



新東名静岡SAでのオクシズ祭り
(市営温泉の出張足湯の様子)



オクシズプロモーションツールの作成



フリーペーパーでのオクシズ特集

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,600				6,600
前年度予算額	8,589				8,589

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等

【拡充】



オクシズスポーツツーリズム促進事業費助成

経済局

目的	スポーツを切り口としてオクシズの魅力を発信し、交流人口を増加させるとともに、地域の活性化を図る。
----	--



事業概要	<p>スポーツによる地域活性化事業を行う団体に対し、事業費を助成する。</p> <p>補助率：事業費の1/2</p> <p>補助額：1事業100万円を上限とする</p> <p>事業計画：①玉川トレイルレース ②井川もみじマラソン ③オクシズスカイスポーツ ④水見色親子トレイルランニング大会 新規</p> <p>上記4事業を実施することで豊かな自然の中でのスポーツ環境をPR</p>
------	--



玉川トレイルレース



井川もみじマラソン



オクシズスカイスポーツ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	4,000				4,000
前年度予算額	3,500				3,500

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等

【新規】



オクシズ在来作物活用事業

経済局

目的	『オクシズ在来作物』を貴重な地域資源と位置づけ、その保存と活用を図る。
----	-------------------------------------



事業概要	<p>オクシズ在来作物の保存・活用を目的とした各種事業を実施する。</p> <p>①オクシズ在来作物カタログ作成事業 ②オクシズマルシェ ③オクシズレストラン ④在来作物講演会</p>
------	---



オクシズに残る在来作物の例



オクシズに残る伝統農法の保存活動



在来作物の着地型観光への利用

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	4,700	4,700			
前年度予算額					

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまえの振興等

しずまえ鮮魚普及事業

経済局

目的	しらす及び桜えびに次ぐ本市の誇れる「しずまえ鮮魚」を、市民及び観光客などがより身近に感じることができるよう広くPRし、しずまえ鮮魚のブランド化、魚食普及を図ることで水産物の消費を促し、水産業の経営の安定を図る。
----	---



事業概要	<p>「しずまえ鮮魚」PRのため各種事業を実施する</p> <p>①「第2回しずまえレシピコンクール」の開催 拡充 ・テーマ食材：鯛（予定）</p> <p>②しずまえレシピPRイベント（家康公四百年祭） 新規</p> <p>③しずまえ料理教室の開催（年2回） 新規</p> <p>④しずまえと中山間地域のコラボレーション 「オクシズ×しずまえ」イベントの開催（年2回） 新規</p> <p>⑤しずまえ新聞の発行（年2回） 新規</p>
------	--



第1回しずまえレシピコンクールの様子
（テーマ食材：タチウオ）



しずまえ鮮魚を求めて並ぶ市民
（由比港浜の市）



しずまえをPRするポスター・マップ・チラシ

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,878				6,878
前年度予算額	3,366				3,366

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまえの振興等

【新規】

「（仮称）お茶の聖地」推進事業

経済局

目的	本市が有する茶に関連した地域資源を活用し「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び茶業者の所得向上等に結び付ける。
----	--



事業概要	<p>茶町周辺地区を対象に「（仮称）お茶の聖地」としての受入体制整備及び情報発信を実施する。</p> <p>① 現況調査（茶に関する観光市場調査・地域意向調査等） ② 調査結果を踏まえた取組方針設定</p>
------	---



磨き上げ



（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,000				5,000
前年度予算額					

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等

【新規】

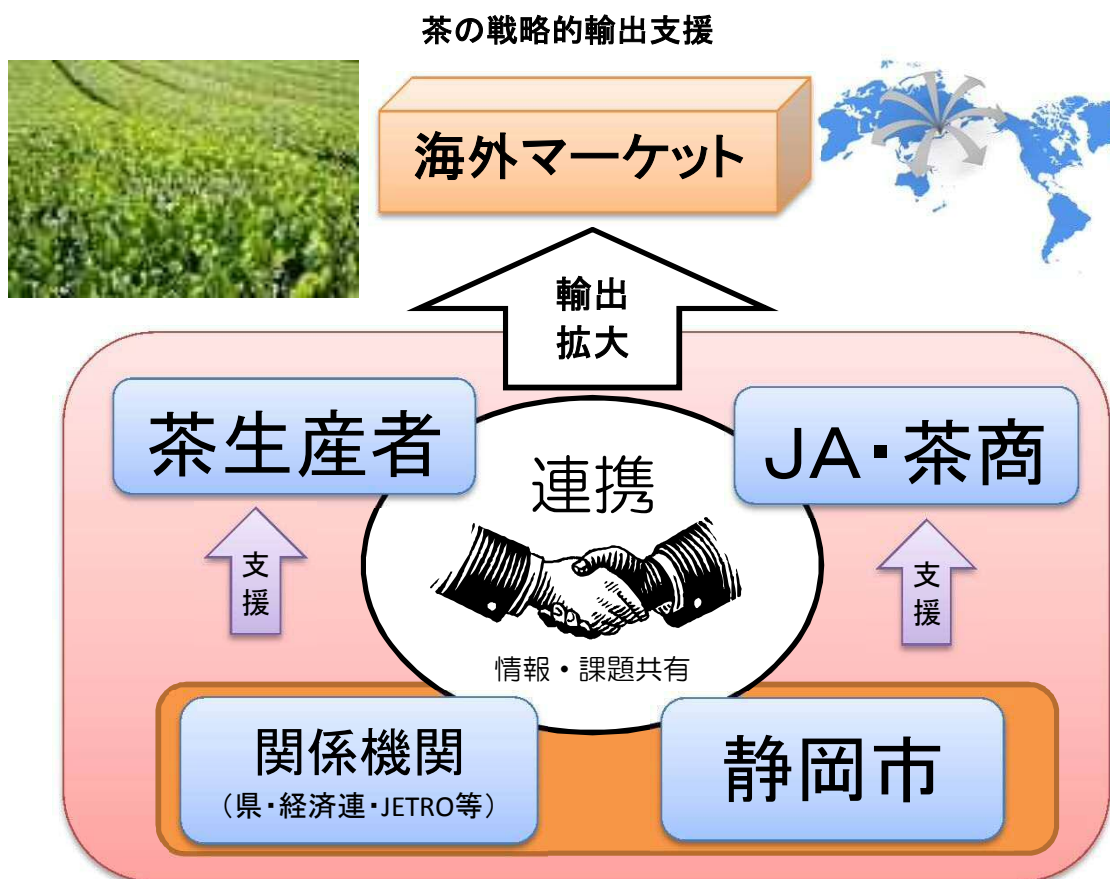
静岡市特産茶の戦略的輸出支援事業

経済局

目的	お茶の国内消費量が減少し茶価が低迷する中で、海外への輸出の可能性を調査し、茶業者が輸出しやすい体制構築を支援するとともに、海外でも評価される付加価値の高い茶生産を支援する。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ①市内茶輸出の意向調査、茶輸出の課題調査 ②茶生産者・茶商向け研修会等の開催 ③茶輸出に向けた生産体制整備支援
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,000				3,000
前年度予算額					

全国お茶まつり開催事業

経済局

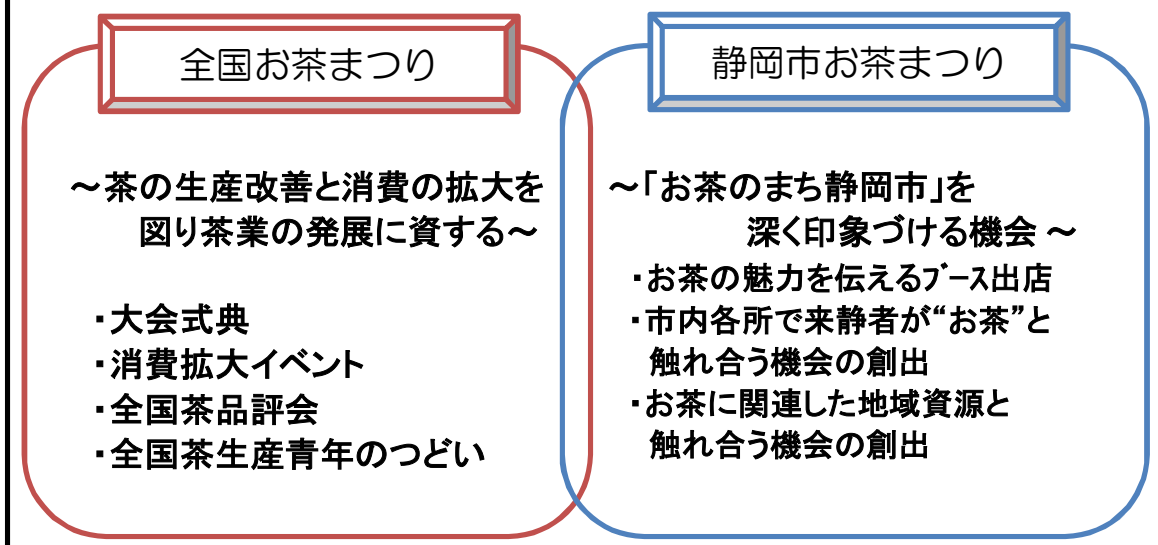
目的	全国お茶まつりを活用し、静岡茶の歴史、文化の発信や魅力に触れてもらうことにより、静岡茶の消費拡大につなげるとともに「お茶のまち静岡市」をPRする。
----	---



事業概要	<p>全国お茶まつり、静岡市お茶まつりの同時開催</p> <p>①開催日（予定） 平成27年11月14日（土）、15日（日）</p> <p>②場 所（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全 国お茶まつり：静岡市民文化会館ほか ・静岡市お茶まつり：青葉イベントスペースほか
------	---

第69回全国お茶まつり静岡大会

静岡市は、お茶の生産、加工、流通の一大拠点であり、長い年月を刻んだ歴史と育まれた文化が、市民の生活に息づいている。
 静岡市で開催することで、お茶の魅力を広く全国にPRし、お茶の需要拡大と身近にお茶があふれる生活、文化の広がりをめざしていく。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000			5,000	5,000
前年度予算額					

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等

【新規】

ミラノ国際博覧会出展事業

経済局

目的	“食”をテーマとしたミラノ国際博覧会に出展し、本市特産農作物のプロモーションを行う。
----	--



事業概要	<p>ミラノ国際博覧会に出展し、本市の基幹農作物である茶の輸出戦略への足掛かりとするとともに、山葵など本市特産物をPRする。</p> <p>テーマ：「地球に食料を、生命にエネルギーを」 ※入場者見込 約2,000万人</p> <p>【出展期間】平成27年8月23日～8月27日（5日間） 【出展内容】「静岡市のお茶」の呈茶、本市食材を使用した料理の実演 など</p>
------	---

2015年ミラノ国際博覧会（EXPO Milano 2015）



NUTRIRE IL PIANETA
ENERGIA PER LA VITA
 NOURRIR LA PLANETE
ENERGIE POUR LA VIE
 FEEDING THE PLANET
ENERGY FOR LIFE



ステージパフォーマンス



食の仕事人による静岡市の農産物のPR



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,220				10,220
前年度予算額					

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等

静岡お茶漬プロジェクト推進事業

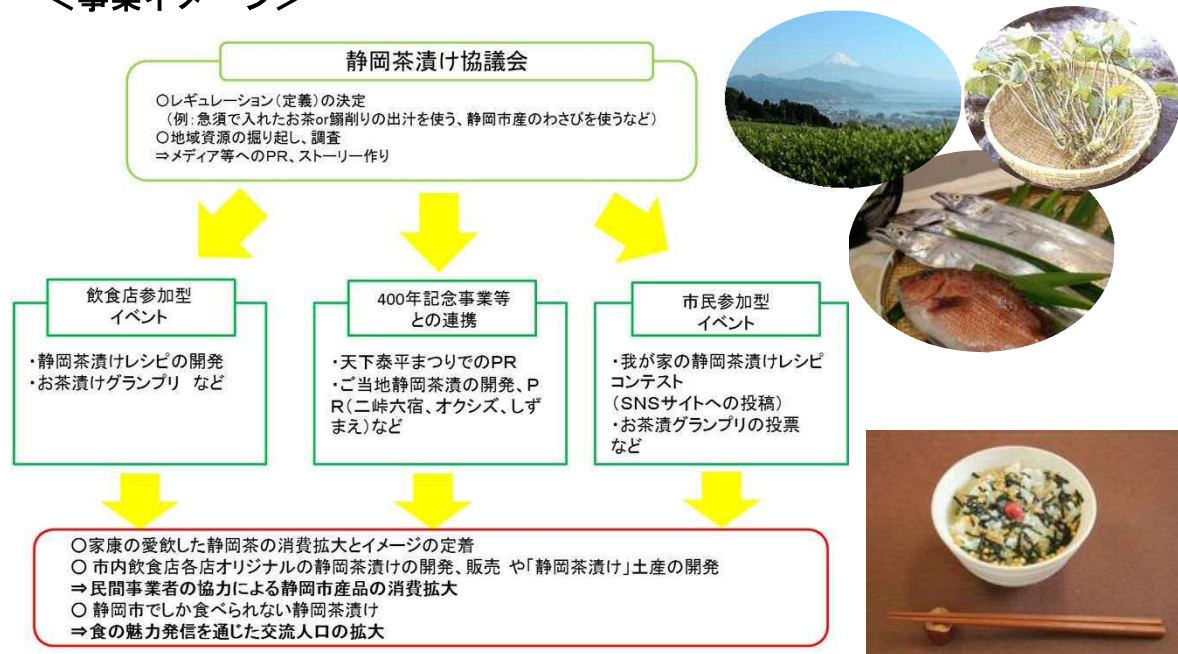
経済局

目的	「静岡茶漬け」の普及を通して静岡茶及び静岡市の農水産品の消費拡大や静岡市のブランド化を図る。
----	--



事業概要	<p>徳川家康公顕彰四百年記念事業として、「家康公の愛した静岡茶のまち、静岡市」として、静岡茶を新たなスタイルで楽しみ、本市でしか体験することのできない着地型の事業を実施していく。</p> <p>「(仮称)静岡茶漬け協議会」を発足し、静岡茶漬けの定義づくりやPR等を行う。</p> <p>①市民参加型イベント「我が家の静岡茶漬け」レシピコンテスト 「静岡茶漬け」専用のSNSサイトに我が家で食べている静岡茶漬け、市民が考える静岡茶漬けを投稿。</p> <p>②飲食店等参加型イベント「静岡茶漬け」グランプリ 市内飲食店によるレシピ開発、人気投票の実施。</p> <p>③四百年記念事業と連動したPRイベント 9月に実施する「駿府天下泰平まつり」などと連動し、「静岡茶漬け」をPR。</p>
------	--

<事業イメージ>



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	4,050				4,050
前年度予算額					

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等

「シズカン」プロジェクト事業等

観光交流文化局

目的	<p>姉妹都市・カンヌと映画を活用した市民主導の「シズカン」プロジェクトに対する支援を行い、各種連動企画を推進し、まちの賑わいの創出及び本市を訪れる観光客の増加、国際都市「静岡市」のアピールを図る。</p>
----	---



事業概要	<p>1 「シズオカ×カンヌウィーク2015」開催助成 5,000千円 カンヌ国際映画祭にあわせて開催される「シズオカ×カンヌウィーク2015」に対する助成（静岡市共催）。</p> <p>(名称) シズオカ×カンヌウィーク2015 (内容) 野外映画フェスティバル、シズカンマルシェ ほか (会期) 平成27年5月16日(土)～24日(日) (会場) 七間町通り、清水マリンパーク、市内映画館 ほか (主催) 静岡×カンヌ×映画プロジェクト実行委員会</p> <p>2 イベントプロモーション及び各種連動企画の推進 3,920千円</p> <p>(内容) ・イベントプロモーション(広告・宣伝) ・各種連動企画の推進 ほか</p>
------	--



オープニング



野外映画祭



シズカン・マルシェ

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,920				8,920
前年度予算額	8,920				8,920

2 文化都市 ③ オクシズ・しずまへの振興等

大道芸ワールドカップ開催費助成

観光交流文化局

目的	大道芸を中心とするイベント等を通じて、本市の文化的な魅力を増進させ、また、幅広く情報発信することで賑わいを創出するとともに、国内外から多くの人々が訪れ、活発な交流が行われるまちの実現を目指す。
----	--



事業概要	<p>大道芸ワールドカップ開催費助成</p> <p>国内はもとより世界各国からあらゆるジャンルのアーティストが集結し、大道芸（パフォーマンス）を披露する大道芸ワールドカップ in 静岡2015の開催に対する助成。 2015年は、「家康公四百年祭」記念事業も実施。</p> <p>(名称) 大道芸ワールドカップ in 静岡2015 (開催日) 平成27年10月31日（土）～11月3日（火・祝） (会場) 駿府城公園、静岡駅前中心市街地 ほか (主催) 大道芸ワールドカップ実行委員会</p>
------	---



スペシャルゲスト(2013年チャンピオン ベロノック)
◎大道芸ワールドカップ実行委員会



スペシャルゲスト(2012年チャンピオン スケートイング・ピラー)
◎大道芸ワールドカップ実行委員会



2014年チャンピオン(ロスト ロス!オーレ!)
◎大道芸ワールドカップ実行委員会

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	97,480				97,480
前年度予算額	87,480				87,480

3 中枢都市 ① 首都圏等からの移住・定住の促進

【新規】

人口減少対策事業（移住・定住促進事業）

企画局

目的	3次総で掲げた「2025年の総人口70万人を維持」達成に向け、本市の特性に応じた人口減少対策事業の検討・実施
----	--



事業概要	主な事業			
	1 静岡市の「人口ビジョン」及び「総合戦略」の策定 まち・ひと・しごと創生法及び国の「長期ビジョン」 「総合戦略」に基づき、本市の現状特性を踏まえ、 「2025年の総人口70万人を維持」を目指し策定する。			
	2	有識者等による検討会議の設置	1,927	千円
	3	首都圏における情報発信拠点整備事業 ・（仮称）静岡市移住促進センターの開設 ・専属の移住相談員2名配置	19,000	千円
	4	移住希望者向け情報発信事業 ・移住希望者向けフェアへの出展 ・移住希望者向けHP、パンフレットの作成 ・移住希望者向けプロモーション映像の制作 など	20,000	千円
	5	定住促進のための助成等の検討 ・新幹線通勤等助成の検討 ・民間企業の本社機能移転助成の検討	10,000	千円
6	大学の誘致活動	1,000	千円	



移住希望者向けフェアへの出展



情報発信拠点整備事業

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	61,227				61,227
前年度予算額					

3 中枢都市 ① 首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】

若年者地域企業就職促進事業

経済局

目的	地域企業の魅力発信を支援し、雇用のミスマッチ解消、若者や女性のU・Iターン促進を図る。
----	---



事業概要	<p>1 首都圏からのインターンシップ促進 新規 1,854千円 首都圏大学キャンパス内で、地域企業のインターンシップ説明会を開催する。 (事業内容) 説明会参加者：各回企業3社、学生50名 テーマ：①ものづくり企業×理系学生 ②ワーク・ライフ・バランス企業×女子学生</p> <p>2 女子大学生キャリアセミナー 新規 845千円 地域企業でロールモデルとなる女性経営者やその企業で活躍する女性社員と女子大学生との交流会を開催する。 (事業内容) ①ミニ講話 ・仕事と生活の両立に向けた実例の紹介 ・キャリアデザインの方法 ・自身の経歴 など ②活躍女性を囲んでのグループトーク</p> <p>3 リクルート・カフェ首都圏開催 2,000千円 若者と企業経営者が気軽に交流できる場を首都圏において提供する。</p> <p>4 しずおか地元企業魅力発見プロジェクト 1,500千円 学生リポーターによる市内企業の魅力紹介動画を制作し、インターネットで配信する。</p>
------	--



首都圏からのインターンシップ
説明会イメージ



女子大学生キャリアセミナー
イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,199				6,199
前年度予算額	3,519				3,519

3 中枢都市 ① 首都圏等からの移住・定住の促進

【新規】

(仮称) アグリチャレンジパーク蒲原管理運営事業

経済局

目的	新規就農者向け研修ほ場、体験ほ場等を運営し、農業の担い手の育成及び地域農業の活性化を図る。
----	---



事業概要	<p>県営畑地帯総合整備事業「蒲原西」「蒲原東」の創設非農用地(約3.9ha)に平成27年度、新規就農者向け研修ほ場、体験ほ場等をオープン</p> <p>1 新規就農者向け研修ほ場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者向けに農業の実践研修を行う研修ほ場12区画 ・1区画10アールと広く、市民農園では体験できないビジネスレベルの農業研修が可能 ・新規就農に向けた育成研修では、以下の3コースを用意 <ul style="list-style-type: none"> ①自立就農をめざす「なりわい支援コース」 ②退職後の就農に向けた「生きがい支援コース」 ③農業参入を検討している法人向けの「農業参入検証コース」 <p>2 市民向け農業体験ほ場、芝生広場等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が農業に触れ合い、気軽に収穫体験などができる農業体験ほ場 ・市民の憩いの場となる芝生広場、公衆用トイレ等
------	---



新規就農者向け研修ほ場での農業研修イメージ



市民向け農業体験ほ場のイメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,300			1,000	2,300
前年度予算額	105,250				105,250

3 中枢都市 ① 首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】



中山間地域移住促進事業

経済局

目的	過疎化の深刻な中山間地域において、移住促進事業を実施することでコミュニティの維持及び活性化を図る。
----	---



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 空き家情報バンクの運営 中山間地域の空き家（賃貸・売買）の情報をHPで紹介 2 移住用住宅改修補助金 空き家情報バンクを通じて賃貸借契約を締結する物件の所有者又は賃借人に対し補助金を交付 3 移住奨励金 新規 市外から静岡市中山間地域へ移住してきた者に奨励金を交付 4 移住促進事業費補助金 移住促進のために活動する地域団体に対し補助金を交付
------	---



空き家情報バンク掲載物件



移住・定住促進フェアに出展する地域団体

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	9,800			68	9,732
前年度予算額	10,484			68	10,416

3 中枢都市 ① 首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】

奨学金貸付事業

教育委員会事務局

目的	高校、短大（専修学校を含む）、大学及び大学院等に入学又は在学する学生に学資を貸与し、優秀な人材を育英する。
----	---



事業概要	<p>育英条例における奨学金貸与制度</p> <p>①対象 保護者が市内に住所を有するもので、高校、短大、大学及び大学院等に入学または在学する学生</p> <p>②貸与額</p> <table border="0"> <tr> <td>高校生</td> <td>月額</td> <td>8千円</td> <td>(3年間の貸与額</td> <td>28万8千円)</td> </tr> <tr> <td>短大生</td> <td>月額</td> <td>1万5千円</td> <td>(2年間の貸与額</td> <td>36万円)</td> </tr> <tr> <td>大学生等</td> <td>月額</td> <td>2万円</td> <td>(4年間の貸与額</td> <td>96万円)</td> </tr> </table> <p>③奨学金貸与者の内、短大、大学等を卒業後、市内に居住すること等の条件を満たしたとき、貸与した奨学金の半分、又は一部を免除する。</p>	高校生	月額	8千円	(3年間の貸与額	28万8千円)	短大生	月額	1万5千円	(2年間の貸与額	36万円)	大学生等	月額	2万円	(4年間の貸与額	96万円)
高校生	月額	8千円	(3年間の貸与額	28万8千円)												
短大生	月額	1万5千円	(2年間の貸与額	36万円)												
大学生等	月額	2万円	(4年間の貸与額	96万円)												



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	50,028			39,443	10,585
前年度予算額	41,892			41,892	

3 中枢都市 ① 首都圏等からの移住・定住の促進

【新規】

清水病院医学生修学資金貸与事業

病院局

目的	清水病院の診療体制の充実を図るため、医学部生に修学資金を貸与し、医師免許取得後に清水病院の医師として勤務した場合には返済を免除することで、清水病院に勤務する医師を確保する。
----	--



事業概要	<p>静岡市立清水病院医学生修学資金貸与制度</p> <p>①貸与の対象 下記の全てを満たしている者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学の医学課程に在籍する学生であること ・医師として清水病院で勤務することを志望していること ・本人又は連帯保証人のいずれかが市内に住所を有すること ・本制度以外の同種の奨学金等の貸与を受けていないこと <p>②貸与額 月額25万円 又は 月額37.5万円※ (※3年次以上に在籍している学生が新たに申し込むとき)</p> <p>③医師免許取得後、清水病院の医師として一定期間以上勤務したときには、返済が免除される。</p>
------	---



清水病院

	事業費	特定財源			一般会計繰入金
		国・県支出金	企業債	その他	
当初予算額	18,000				18,000
前年度予算額					

(千円)

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【新規】



日本・スペイン・シンポジウムの開催

観光交流文化局

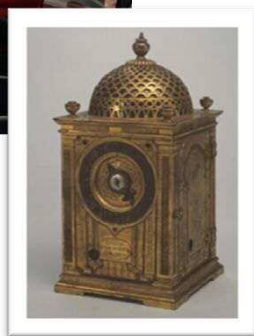
目的	2015年秋に日本で開催される「第18回 日本・スペイン・シンポジウム」の静岡市開催
----	--



事業概要	<p>「第18回日本・スペイン・シンポジウム」静岡市開催コンセプト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本とスペインの交流の源・徳川家康公縁の地域資源を活かし、両国の交流の深化・発展に貢献します。 ・日本国の象徴である世界遺産「富士山」の絶景を活かし、スペインのみなさまを最高のおもてなしでお迎えます。 <p>①「第18回 日本・スペイン・シンポジウム」の開催準備 ②シンポジウム開催にかかる機運醸成のための事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家康公四百年祭」との連携事業の開催 ・久能山東照宮博物館所蔵「家康公の洋時計」との連携事業の開催 ・スペイン文化や関連産業を活かした地元自主事業の開催 ・スペインとの継続的交流の検討
------	---



H26.11月開催
第17回会議の様子
(スペイン・サンタンデルにて)



市長主催 歓迎レセプションの開催
(アトラクションでの『静岡文化』の発信)

第24回国連軍縮会議歓迎レセプションの様子

スペイン国王・フェリペ3世から家康公に贈られた「洋時計」(所蔵：久能山東照宮博物館)

1609年、メキシコへ向かうスペイン船が千葉県沖で遭難し、漂着した乗組員を、徳川家康公が駿府で手厚くもてなし、乗組員はその温情に感服し、メキシコに無事旅立ちました。1611年、我が国の対応への返礼として、スペイン国王フェリペ3世から家康公にこの「洋時計」が贈られました。この洋時計は、現在も久能山東照宮に「家康公の洋時計」として大切に保存されています。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,000				15,000
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

日本平公園整備事業

都市局

目的

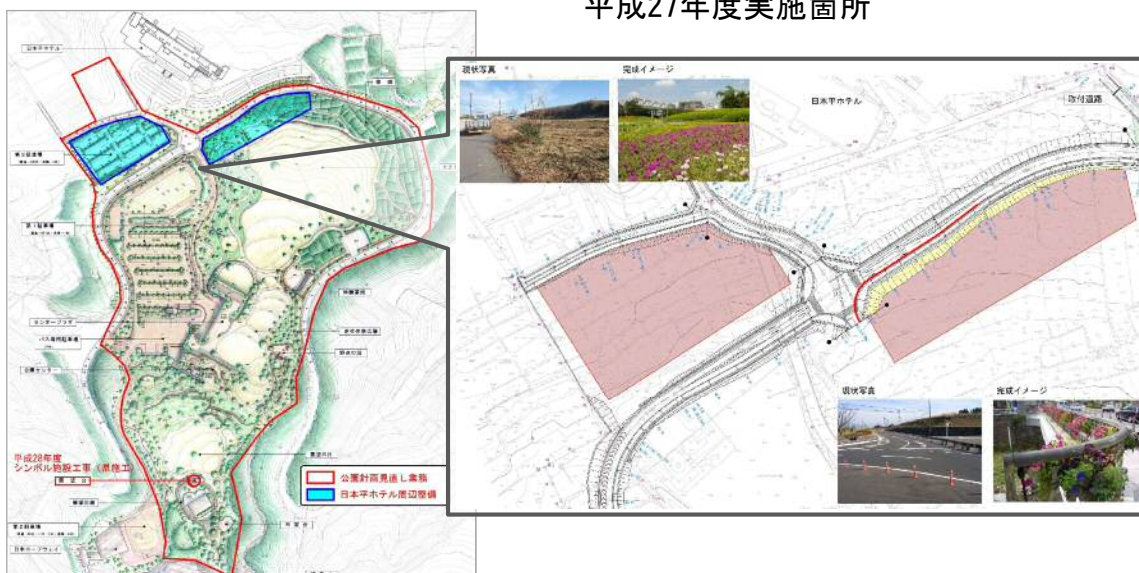
本市の観光、産業のさらなる活性化及び市民の憩いの場の創出を図る。



事業概要

- 【実施期間】
平成27年度～38年度
- 【事業箇所】
有度丘陵山頂部
- 【整備面積】
25.1ha
- 公園整備に向けた用地の取得
- 計画見直し業務
県のシンボル施設の構想と合わせ、公園施設の規模、配置等の見直しを実施
- 日本・スペインシンポジウム開催に合わせた周辺整備
ハンギングバスケットの設置や花畑等の整備により、会場となる日本平ホテル周辺部の景観形成を行う。
- 【期待される効果】
- 潤いと魅力ある公園空間の創出
- 本市の魅力を広く全国に情報発信

計画平面図



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	67,000	7,581	13,600		45,819
前年度予算額	432,153	151,563	242,600		37,990

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【新規】

G8サミット関係閣僚会合の誘致

観光交流文化局

目的	2016年に日本で開催されるG8サミット関係閣僚会合の静岡市開催に向けた誘致活動
----	--



事業概要	<p>風光明媚な遠江八景の「浜名湖」で主要国首脳会議 富士山の絶景を望む 『日本平』で関係閣僚会合 の開催</p>
	<p>① 「2016“ふじのくに”静岡県サミット誘致推進会議」を設置し、静岡県・浜松市とともに全県を挙げて官民連携し誘致活動を展開</p> <p>② 会議開催に向け、機運醸成のための事業の開催</p> <p>③ 会議運営支援・開催準備</p>



「2016”ふじのくに”静岡県サミット誘致推進会議」作成 ロゴマーク

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,000				20,000
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【新規】

オリンピック・パラリンピック等大会合宿誘致事業 観光交流文化局

目的	国際レベルのスポーツを通じたスポーツ振興と地域の活性化のほか、関連イベントの開催により、本市の魅力を国内外に発信する。
----	---



事業概要	<p>ラグビーワールドカップ2019、2020東京オリンピック・パラリンピック等の国際大会開催に伴う事前合宿の誘致 (対 象) 中央競技団体、外国競技団体、大使館等</p> <p>① 誘致用パンフレットの作成 ・ 7か国語 4,000部</p> <p>② 誘致用ホームページの作成 ・ 合宿候補施設、観光資源等のPR</p>
------	---



©2011. JRFU (Photo by H. Nagaoka)

ラグビーワールドカップ2011(ニュージーランド大会)の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,015				5,015
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【新規】

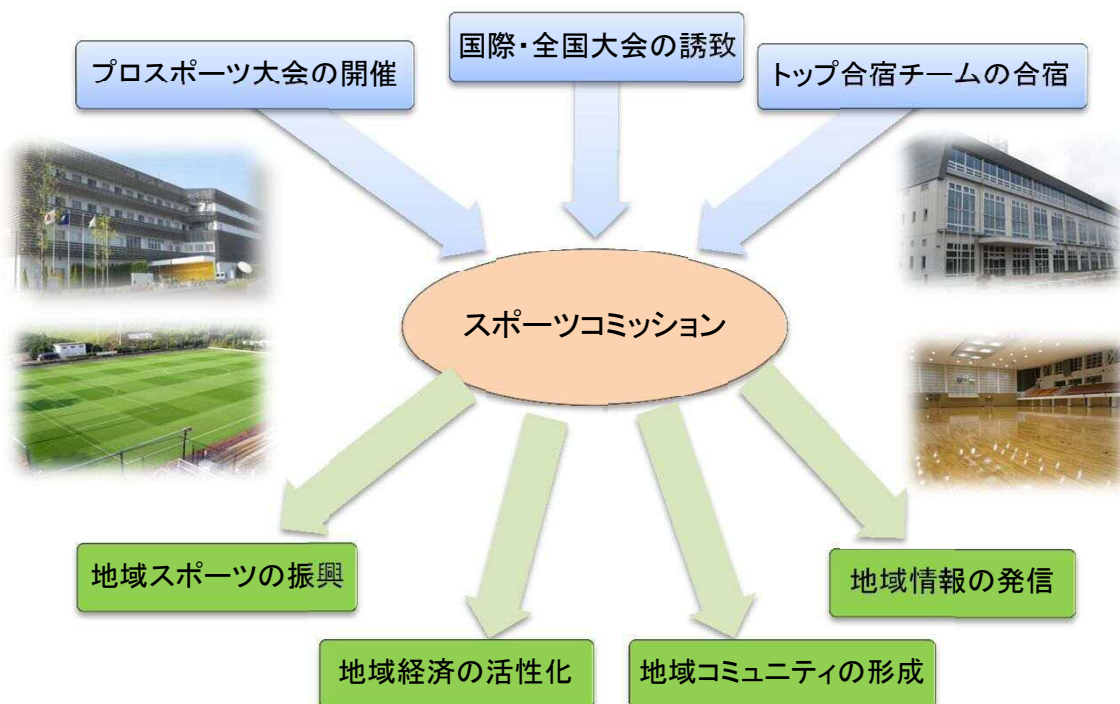
静岡市スポーツコミッション検討事業

観光交流文化局

目的	市内にあるスポーツ施設を最大限に活用し、様々なスポーツ大会を誘致し、地域のスポーツ振興を図るとともに、スポーツツーリズムによるMICEの推進により、地域経済の活性化を図るための枠組みを構築する。
----	---



事業概要	<p>先進都市の事例研究及び本市に適したスポーツコミッションの研究</p> <p>① スポーツコミッションの研究会の開催</p> <p>② スポーツコミッション設立先進都市の視察</p> <p>※スポーツコミッションとは、地域経済活性化や地域社会の形成などを行うため、様々なスポーツ大会の誘致や宿泊先手配など様々な企画、運営を行う組織。</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	512				512
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【新規】

東京オリンピック・パラリンピックメダルケース等提案事業

経済局

目的	静岡市の伝統工芸技術を結集し製作した東京オリンピック・パラリンピックメダルケースの採用を積極的に働きかけることで、本市地場産業界の活性化を図るとともに、世界に向けてPRする。
----	---



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京都に対しメダルケース採用の積極的な働きかけ 2 事業のPR→地場産業の振興 3 経済産業省の「2020年東京オリンピック・パラリンピック活用地域活性化戦略プラン」を活用し、地場産業の技術を駆使して開発する新商品のプロモーション活動を展開(世界レベルの会議や大会等の記念品としての採用を働きかけ)
------	---



試作品打合せの様子



メダルケースイメージ



G8サミット、ラグビーワールドカップなどの世界的大会、会議での記念品提案

東京オリンピック・パラリンピックでの記念品提案

経済産業省「2020年東京オリンピック・パラリンピック活用地域活性化戦略プラン」

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,256				2,256
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【新規】

交流人口の拡大に向けた事業の推進

観光交流文化局

目的	本市の特色を活かし、経済活性化に寄与するMICEの誘致を進めるとともに、都市ブランド確立の検討を行い、交流人口の拡大を図る。
----	--



事業概要	<p>1 都市ブランド確立の検討 本市が有する地域資源を活かした都市ブランドを確立するとともに、国内外へ向けた情報発信を行う。</p> <p>(1) 都市ブランド確立検討事業 10,000千円</p> <p>2 MICE誘致の推進 本市の強みや特色を活かしたMICEの誘致を官民連携により推進する。また、世界中のSFファンが集う国際コンベンション「世界SF大会」の誘致を行う。</p> <p>(1) MICE誘致推進事業 1,230千円</p> <p>① キーパーソン招請事業 本市での会議等開催に前向きな意向を示す主催者や関係団体のキーパーソン等を本市に招き、誘致セールスを行う。</p> <p>② 首都圏関係者訪問 国、日本政府観光局、MICE主催者となる大学や研究機関、学会等の事務局、会議運営会社等を訪問し、情報収集と誘致セールスを行う。</p> <p>(2) 世界SF大会誘致事業 3,262千円 2017年の大会誘致に向け、開催候補地としてアメリカ大会等に参加し、ブース出展やプレゼンテーションなど、官民連携による誘致活動を実施する。</p>
------	---



誘致セールス活動(国際ミーティングエキスポ)



世界SF大会ロンドン大会の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	14,492				14,492
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【新規】

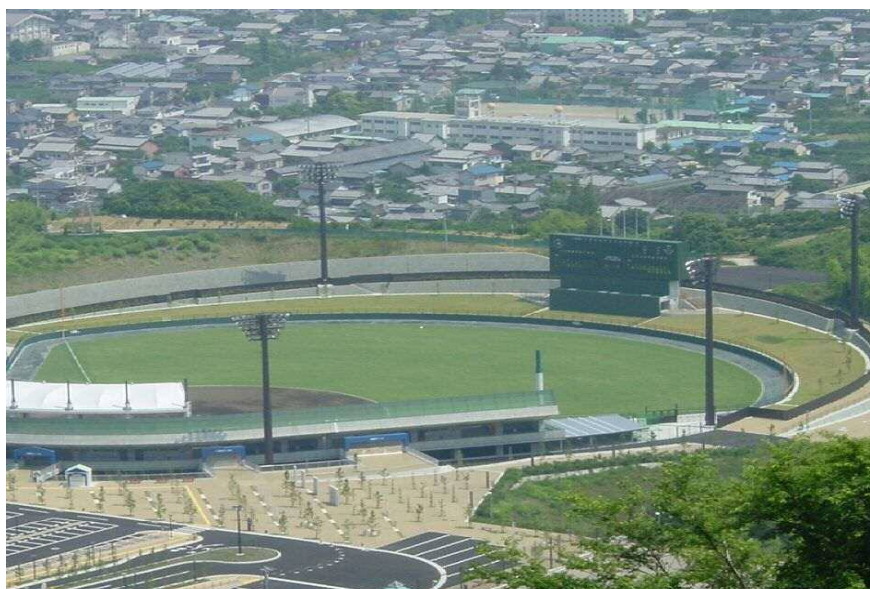
清水庵原球場第2期整備事業

観光交流文化局

目的	<p>第2期整備を実施することにより、施設の充実化を図る。</p> <p>①サブグラウンド（硬式野球場）を新たに整備することにより、施設の付加価値を高める。</p> <p>②サブグラウンドや駐車場を活用し、大会開催時の渋滞を緩和するとともに、被災時には避難地や救援部隊の集結地等として活用する。</p>
----	---



事業概要	<p>庵原球場第2期整備事業</p> <p>(総事業費) 約281,373千円</p> <p>(場所) 清水区庵原町</p> <p>(整備内容) 駐車場及びサブグラウンド(硬式野球場)の整備</p> <p>(事業内容) 平成27年度 用地の買戻し 地質調査、測量設計 平成28年度 土地造成工事 平成30年度 防球ネットやフェンス等の設置</p>
------	---



清水庵原球場

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	62,100		62,100		
前年度予算額					

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

【新規】

シズオカ型オープンデータ推進事業

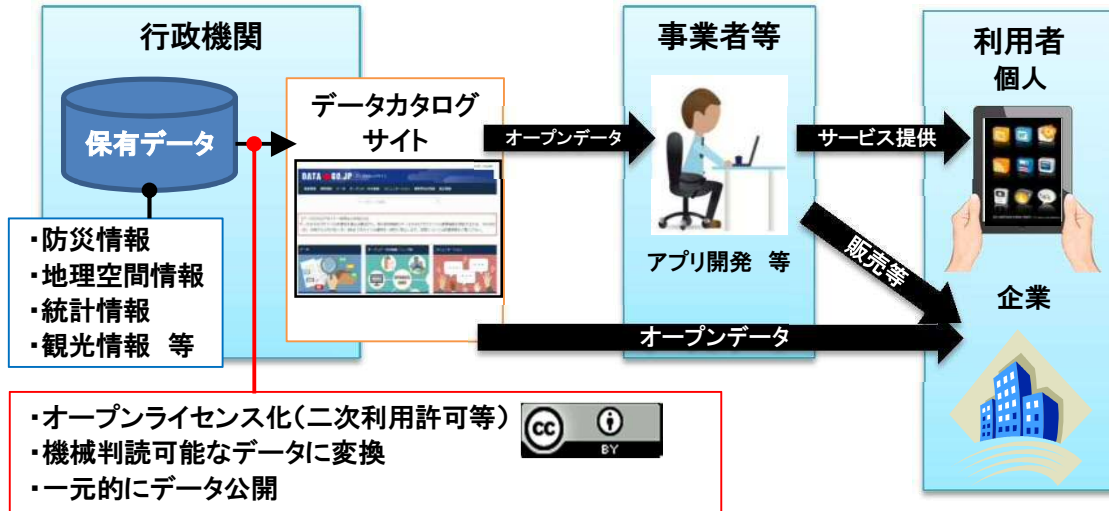
総務局

目的	市が保有する情報の中から、ニーズが高いデータを二次利用可能な形式で積極的に公開し、データ利活用に結びつけることにより、行政の透明化・官民協働の新しい公共の実現・新ビジネスの創出等による地域活性化を図る。
----	---



事業概要	<p>従来型のデータ公開を主目的とするのではなく、データの利活用を主体とした”シズオカ型”の事業として全国に先駆けて推進していく。</p> <p>①オープンデータカタログサイトの構築・運用 ②公開データ活用ための普及啓発活動</p>
------	--

【オープンデータイメージ】



SHIZUOKA CITY OPEN DATA POLICY	
静岡市オープンデータ基本方針	
1.	静岡市が保有している情報は、個人情報等を除き、原則としてすべてオープンデータ化する。
2.	オープンデータ化する情報は、すべての人が利用可能なものとする。
3.	オープンデータ化する情報は、原則として営利・非営利を問わず二次利用を可能とする。
4.	オープンデータ化する情報は、可能な限り機械判読可能なデータ形式で公開する。
5.	オープンデータの活用については産学官で連携し、オール静岡の体制で取り組む。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,900				6,900
前年度予算額					

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

【新規】

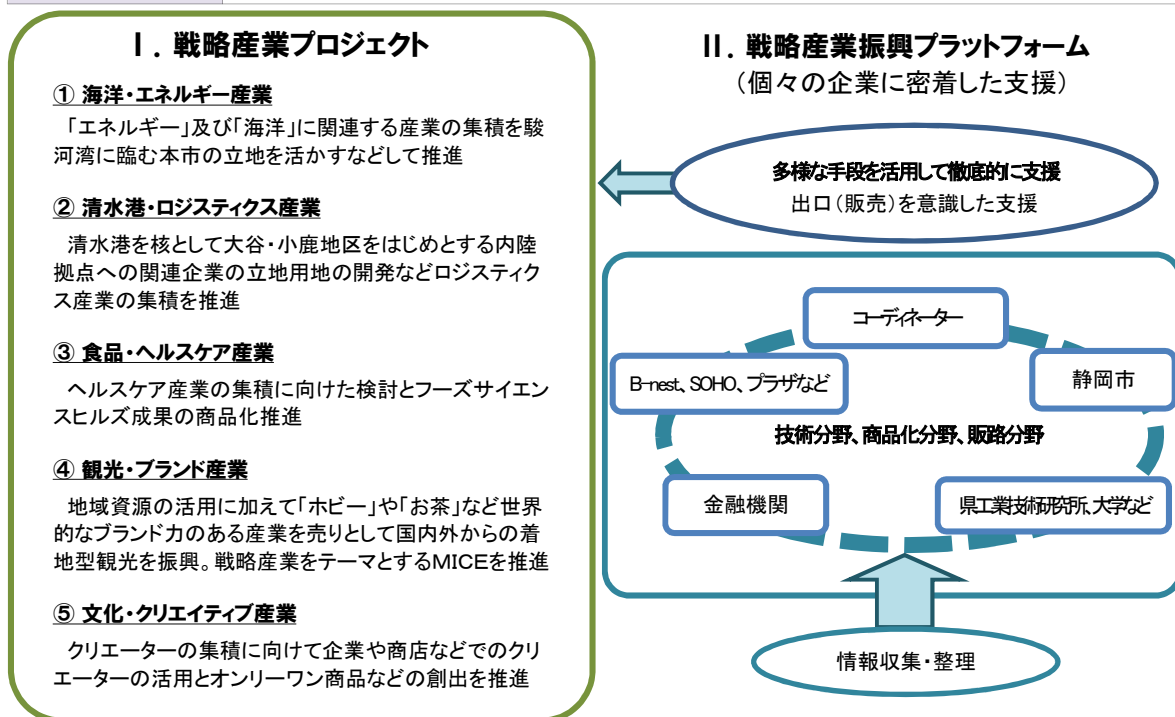
戦略産業推進事業

経済局

目的	本市産業を時代の要請に応える産業へと転換を促し、市内総生産額の増加と雇用の創出を目指す。
----	--



事業概要	<p>○本市の経済をけん引する戦略産業の推進を図るために必要な事業を実施</p> <p><戦略産業></p> <p>① 海洋・エネルギー産業</p> <p>② 清水港・ロジスティクス産業</p> <p>③ 食品・ヘルスケア産業</p> <p>④ 観光・ブランド産業</p> <p>⑤ 文化・クリエイティブ産業</p> <p>○戦略産業振興プラットフォーム事業 戦略産業を支える中小企業を産学官金が連携し徹底的に支援</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	16,602				16,602
前年度予算額					

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

【拡充】

企業立地促進事業費助成

経済局

目的	市内への企業の進出及び市内における企業の定着を促進し、地域産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図る。
----	--



事業概要	<p>市内に工場等設置、事務所等賃借などを行った企業への助成</p> <p>①工場等設置事業 拡充 ②事務所賃借事業 拡充 ③富士山静岡空港関連産業開設事業 ④コンタクトセンター開設事業 拡充 ⑤中小企業事業高度化機械設備設置事業</p> <p>※H27年度は戦略産業の集積、内陸フロンティアの推進等に対応した制度拡充</p>
------	--

充実した助成制度で、市外企業の新規進出 及び 市内企業の業務拡大による定着を促進します！



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	440,000				440,000
前年度予算額	440,000				440,000

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

【新規】

企業立地用地検討調査事業

経済局

目的	市内への企業の進出及び市内における企業の定着を促進し、地域産業の活性化及び雇用の拡大を図る。
----	--



事業概要	市内における企業立地用地の確保に向けた調査・検討を行う。 【平成27年度対象エリア】 ①大谷・小鹿地区（東名静岡東スマートIC周辺） ②清水IC～新清水IC周辺エリア
------	--

<背景>

- 企業用地確保は、企業誘致・企業留置の促進の大きな課題の1つ。
- 大規模社会資本の整備が進み、本市の立地ポテンシャルは大きく向上。
- 今後、「清水港・ロジスティクス産業」を始め、「戦略産業」の集積を促進。

特に物流業、製造業などの立地ニーズの高い、高速道路インターチェンジ周辺のエリアにおいて、用地確保に向けた調査・検討を実施。

大谷・小鹿地区全体の開発方針を踏まえ、工業・物流エリア（約30ha）における、産業集積方針、企業ニーズ、開発手法等の整理・検討

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額					

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

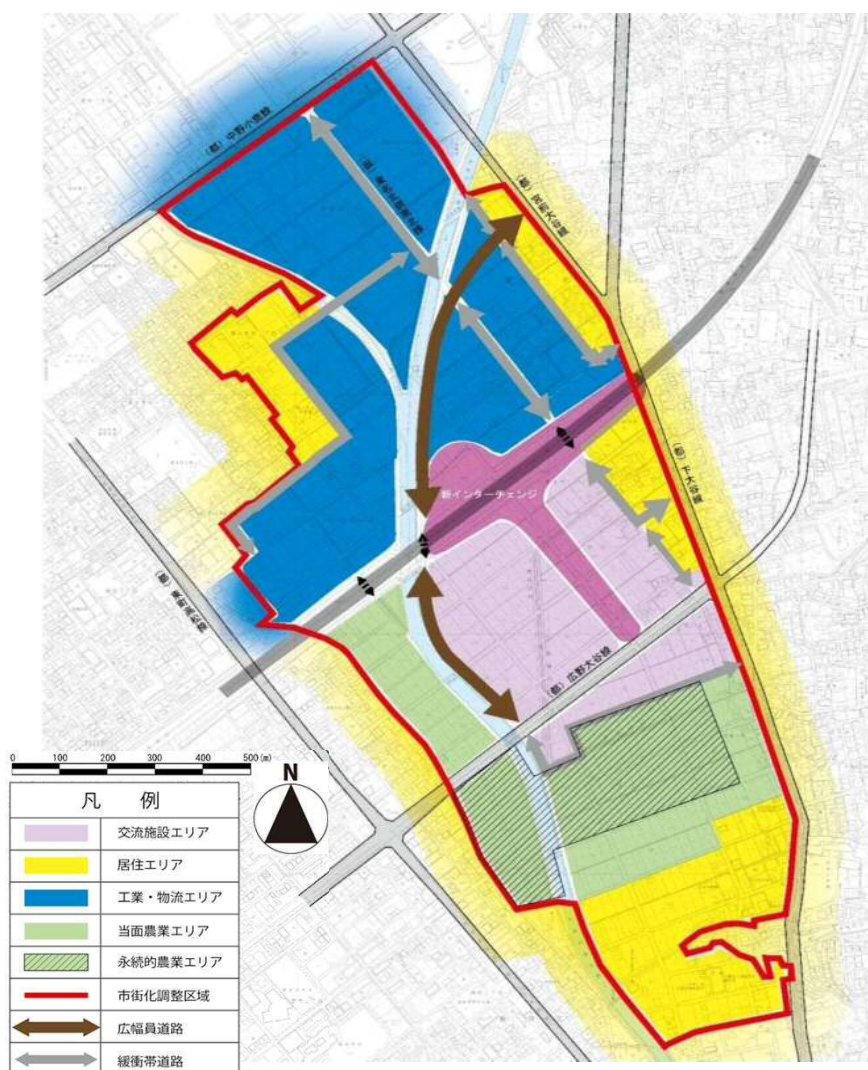
大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業

都市局

目的 大谷・小鹿地区まちづくりグランドデザイン「活発に交流し、価値を創り合う創造型産業のまち」の実現に向け、当地区の市街化区域編入、土地区画整理事業を前提とした調査を実施する。



事業概要 土地区画整理事業検討調査業務、環境アセスメント調査 ほか



大谷・小鹿地区 土地利用計画図（素案）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2)	市債	その他	
当初予算額	90,955	32,533			58,422
前年度予算額	60,000	22,166			37,834

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

東名新インターチェンジ整備事業

都市局

目的

東名静岡インターチェンジの利用交通量が飽和状態にあり、中心市街地、東静岡地区、日本平等の観光拠点への移動の円滑性が損なわれている。大谷・小鹿地区に新インターチェンジを開設することにより、交通を分散し、各地区へのアクセス性の向上、広域道路ネットワーク強化により地域活性化の実現を目的とする。

事業概要

平成29年度末の供用開始を目指し、インターチェンジ及びアクセス道路の整備工事、用地補償等を実施



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	1,012,883	512,219	377,100	50,975	72,589
前年度予算額	697,923	381,195	280,600	15,474	20,654

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

道路網の整備

建設局

目的	新東名高速道路、中部横断自動車道、(国)1号静岡バイパス、清水港などと連携した道路ネットワークを構築し、産業や観光を活性化するとともに、市内の渋滞解消や中山間地域(オクシズ)へのアクセス性を向上させる。
----	---



事業概要	1 ICアクセス道路整備 3,559,000千円 (主)井川湖御幸線(下～松富上組) (主)山脇大谷線(大谷) (主)清水富士宮線(庵原～伊佐布) ・高規格幹線道路とのアクセス強化
	2 (国)1号、(国)52号の整備促進(国直轄道路事業負担金) 2,290,000千円 ・(国)1号静岡バイパス4車線化及び清水立体事業
	3 (国)150号(静岡バイパス、久能拡幅) 460,000千円 ・渋滞対策及び清水港へのネットワーク強化
	4 上記以外の国県道・市道の整備 5,619,887千円

【道路ネットワークの構築】

① 新東名高速道路及び中部横断自動車道(H29開通予定)とのアクセス

- ◆(主)井川湖御幸線(下～松富上組)
新静岡IC～静岡市街地の現道拡幅(現状2車線 ⇒ 4車線)
- ◆(主)清水富士宮線(庵原)
清水いはらIC～(国)1号静岡バイパス間のバイパス整備

② (国)1号静岡バイパスの4車線化及び立体化

- ・牧ヶ谷IC～丸子IC ⇒ H30供用予定
- ・清水立体 ⇒ 未定



(国)150号(静岡バイパス)



(主)清水富士宮線(庵原～伊佐布)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 <small>(2.2/10、1/3、1/2、5.5/10)</small>	市債 <small>(90%、100%)</small>	その他	
当初予算額	11,928,887	3,132,339	8,026,700	36	769,812
前年度予算額	10,787,844	2,546,219	7,810,900	42,799	387,926

静岡市道路網計画図



凡例

- 主要事業箇所
- - 街路整備区間
- - (国)1号静岡バイパス4車線化・立体化(直轄事業)

青文字: 国直轄事業

4 健康都市 ① 静岡型地域包括ケアシステムの構築と健康長寿の延伸

【新規】

地域支え合い人材養成講座「生きがい やりがい 生涯現役」

保健福祉局

目的	高齢者の社会参加促進のための基礎講座を地域で開催することにより、ボランティア活動に参加するきっかけを提供し、地域に眠っている資源（団塊世代等の人材）を掘り起こし、地域人材を活用した介護予防、生活支援事業等に結び付け、地域力を向上させていく。
----	--



事業概要	<p>1 人材養成講座の開催経費 1,140千円</p> <p>回数：年間2講座（1講座全10回）定員：1講座30人 期間：平成27年10月～平成28年3月</p> <p>【座学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市の高齢者の現状と課題 ・自分が住んでいる地域を知るⅠ ・高齢者の生活支援のニーズを知る 【フィールドワーク】 ・地域づくりと住民参加 ・地域での助け合い活動の立ち上げ <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正 ・自分が住んでいる地域を知るⅡ ・地域で不足しているサービスとは ・コミュニケーションスキルを学ぶ ・地域デビューに向けて
------	--

【元気な高齢者が多い】

◎高齢者の特長

○健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間である「健康寿命」が、指定都市中第2位であること。

- ・男性71.28歳（全国平均70.42歳）
- ・女性74.63歳（全国平均73.62歳）

【地域力が高い】

◎介護予防事業における特長

○20年間の実績がある地域住民による介護予防事業「S型デイサービス」を実施している。

- ・市内約240箇所で、約4,000人の地域住民がボランティアとして自発的に活動している。

静岡市の特長

一般市民を対象とした人材育成事業
60代～70代の市内在住者

元気な高齢者に、『地域で活躍する人材』として、『介護予防事業』や『生活支援事業』でも活躍していただく。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,140				1,140
前年度予算額					

4 健康都市 ① 静岡型地域包括ケアシステムの構築と健康長寿の延伸

【新規】

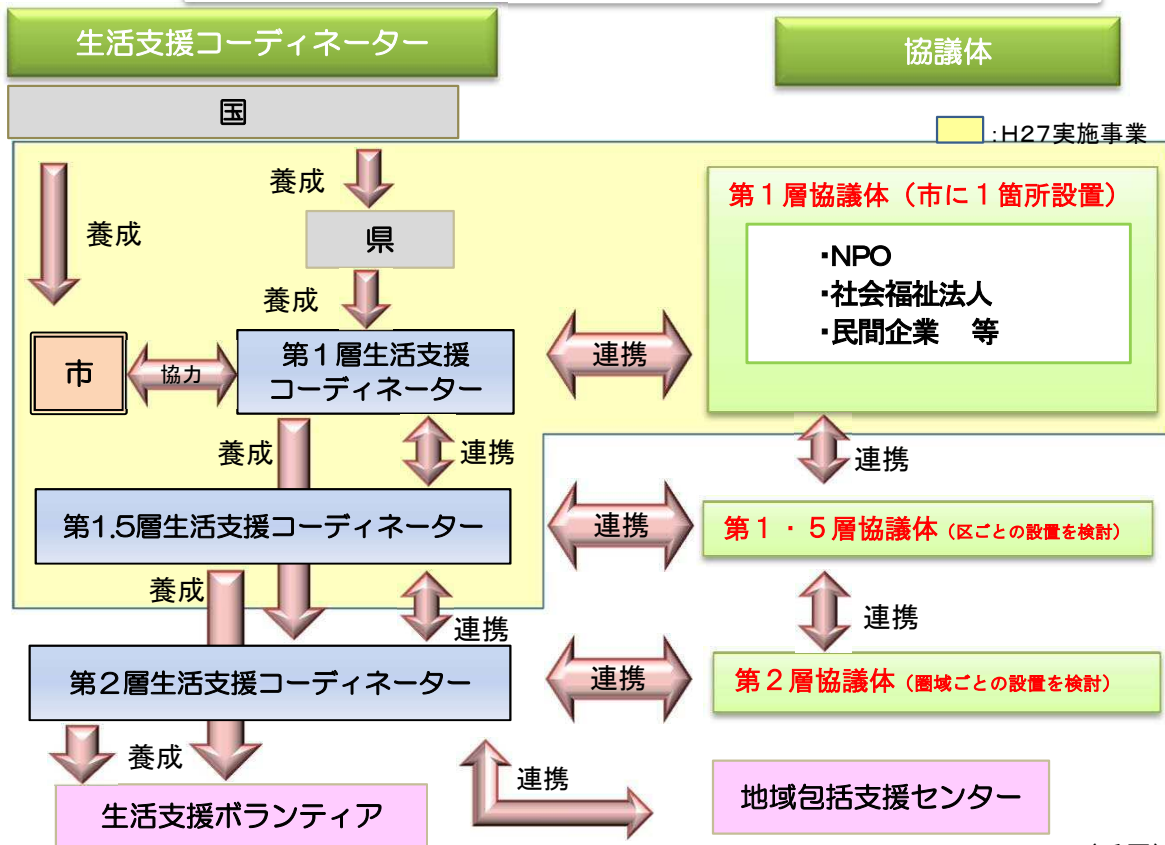
生活支援体制整備事業

保健福祉局

目的	高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、社会福祉法人等の多様な主体による重層的な生活支援サービスの提供体制の構築を支援する。
----	--

事業概要	1 生活支援体制整備のための協議体活動経費	206千円
	多様な主体間の情報共有及び連携・協働による資源開発等を推進することを目的に、協議体を設置する。	
	2 生活支援コーディネーター活動経費	9,610千円
	NPO等多様な主体への協力依頼などの働きかけや、生活支援の担い手の養成等を行う生活支援コーディネーターを設置し、生活支援サービスの提供体制を整備する。	

静岡市版生活支援コーディネーター及び協議体との関係



(千円)

	事業費	特定財源			一般会計繰入金
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	9,816	5,742		2,160	1,914
前年度予算額					

4 健康都市 ① 静岡型地域包括ケアシステムの構築と健康長寿の延伸

【新規】

元気いきいき！シニアサポーター事業

保健福祉局

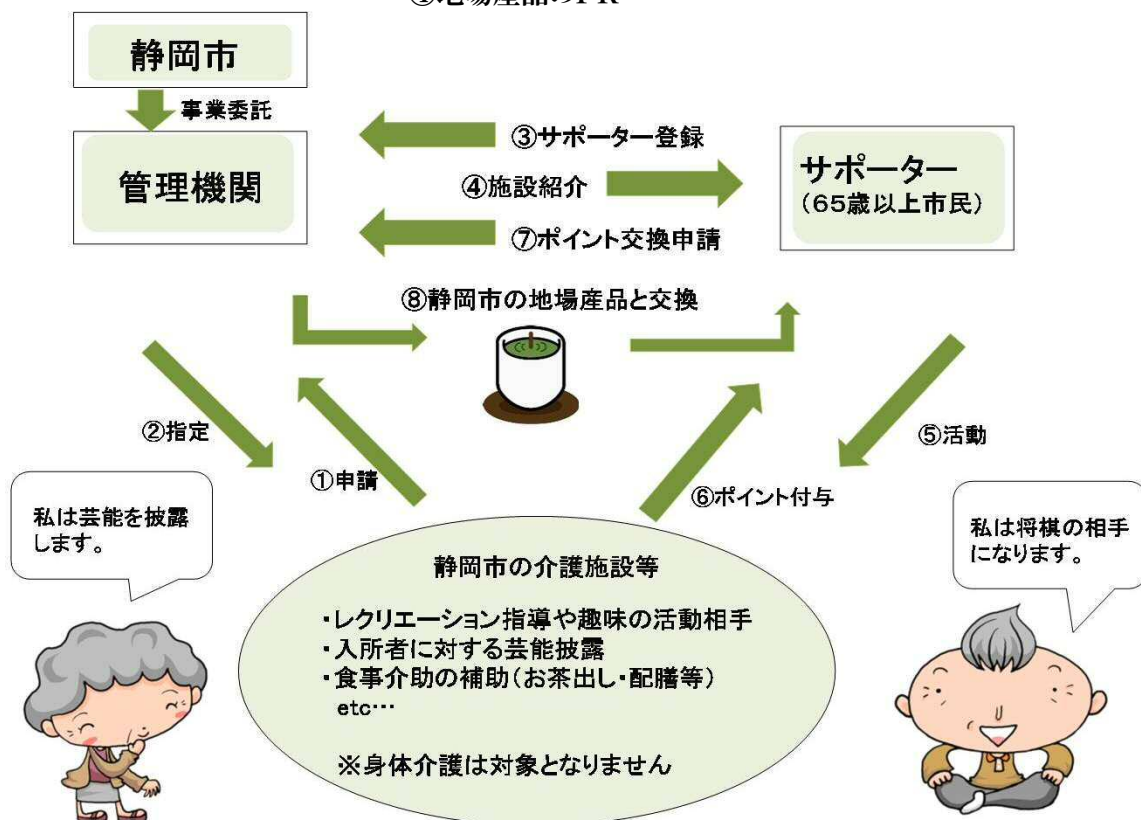
目的	高齢者の介護予防及びいきがづくり
----	------------------

事業概要	<p>高齢者（65歳以上）が、介護施設等でボランティア活動を行い、実績に応じて“静岡市の地場産品”と交換できるポイントを付与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間最大5,000ポイントを付与 ・1,000ポイントごとに、静岡市の地場産品と交換
------	--

元気いきいき！シニアサポーター事業

ねらい：高齢者の介護予防及びいきがづくり

- ①高齢者の“いきがい”“やりがい”の醸成
- ②社会参加を通じた元気高齢者の増加
- ③結果として、介護給付費の抑制
- ④地場産品のPR



(千円)

	事業費	特定財源			一般会計繰入金
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	17,000	6,375		8,500	2,125
前年度予算額					

4 健康都市 ① 静岡型地域包括ケアシステムの構築と健康長寿の延伸

【拡充】

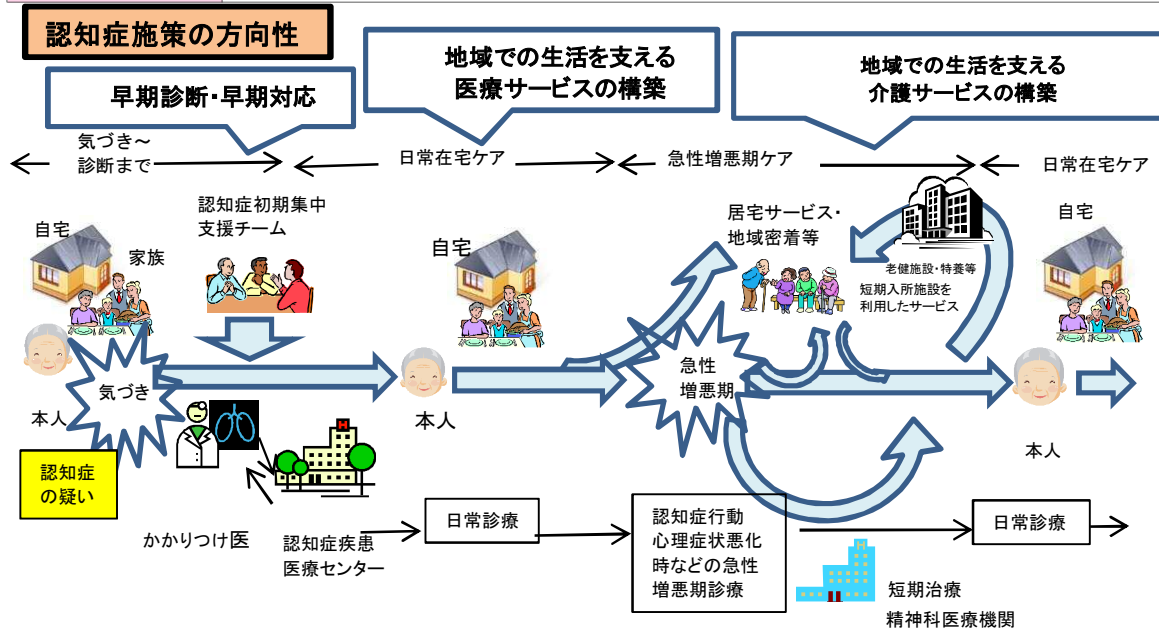
認知症施策推進事業

保健福祉局

目的	認知症の人が地域で安心して生活を継続できるようにするための支援体制を構築する。
----	---



事業概要	1 認知症疾患医療センター運営事業 7,088千円
	① 認知症対策推進協議会の運営 医療・介護・福祉の関係者等により、認知症疾患医療センター運営を中心とした認知症施策全般の推進について検討を行う。
	② 認知症疾患医療センターの運営事業 拡充 認知症疾患に関する早期診断・早期対応等を担う認知症疾患医療センターの運営を行う。 1箇所 → 2箇所
	2 認知症ケア向上推進事業（介護保険事業会計） 1,023千円 グループホーム等を活用し相談窓口の開設、多職種協働研修などを実施する。
3 認知症地域支援推進員等設置事業（介護保険事業会計） 4,979千円 認知症地域支援推進員を中心に、医療・介護・地域支援サービスの一体的な支援体制を整備する。	
4 認知症初期集中支援推進事業（介護保険事業会計） 3,406千円 専門職チームが認知症が疑われる人等を訪問し、相談や適切なサービスに繋げる等の初期支援を行い、自立生活のサポート体制を整備する。	



地域での日常生活・家族の支援の強化

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源 一般会計繰入金
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	16,496	8,904		2,069	5,523
前年度予算額	14,495	7,788		1,556	5,151

4 健康都市 ① 静岡型地域包括ケアシステムの構築と健康長寿の延伸

【新規】

生活困窮者自立支援事業

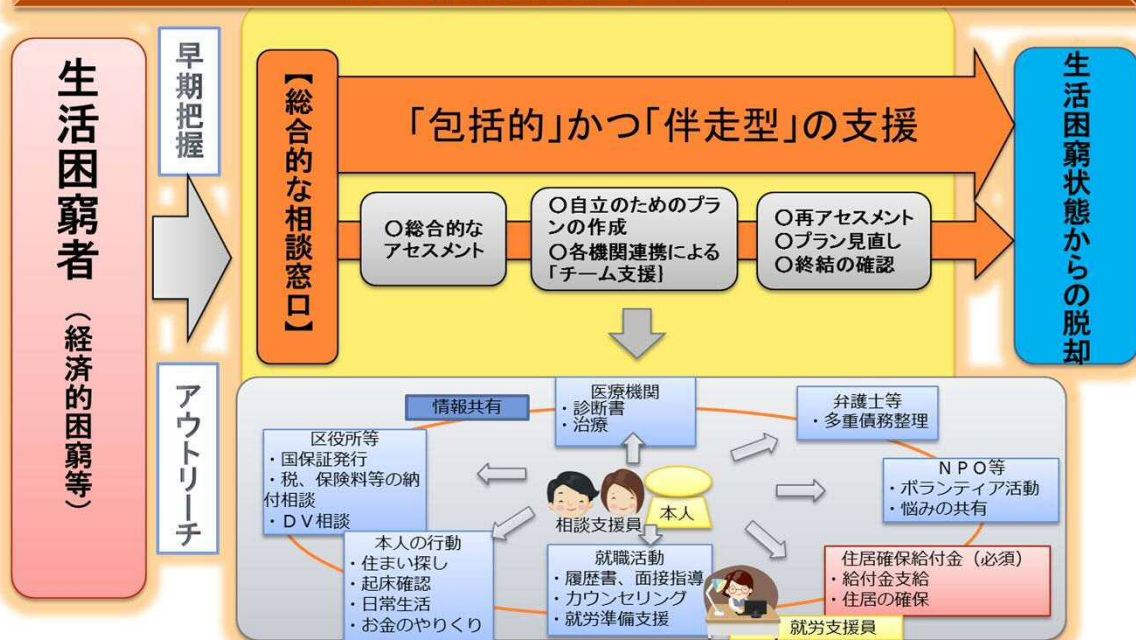
保健福祉局

目的	平成27年4月1日施行の生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状況に応じた包括的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立や就労支援等の体制を構築する。
----	---



事業概要	<p>生活困窮者自立支援事業費</p> <p>①生活困窮者自立相談支援事業 市内に1か所相談支援センターを設置（各区役所においても、出張相談を実施）</p> <p>②生活困窮者住居確保給付金 相談支援センターで就職に向けた支援を受ける人のうち、失業により住居を失った又は失う恐れのある人に対し、一定期間の家賃を給付</p> <p>③生活困窮者就労準備支援事業 相談支援センターで就職に向けた支援を受ける人のうち、就職に向けた準備が必要とされた人に対し、生活訓練・職業訓練・就労体験等を提供</p>
------	--

自立相談支援事業のイメージ



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3、3/4)	市債	その他	
当初予算額	59,180	44,433		25	14,722
前年度予算額					

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

幼児期の教育・保育のための施設整備

子ども未来局

目的	子ども・子育て支援新制度により必要な教育・保育の量的確保のための施設整備を推進
----	---



事業概要	平成27年度 整備する保育量	1,163人分		
	整備（助成）費用	1,734,314千円		
	1 認可保育所の定員増			
	○私立保育所の建替 3園	<u>65人増</u>	628,100千円	
	○安東こども園の増築 1園	<u>15人増</u>	45,152千円	
	2 幼稚園の認定こども園移行			
○認定こども園への移行 9園	<u>795人増</u>	688,314千円		
3 認定こども園等の新設				
○新園整備（2園）	<u>180人増</u>	283,498千円		
4 小規模保育事業等の新設				
○小規模保育の新設（6か所）	<u>108人増</u>	89,250千円		



【事業計画の全体像】
新たに3年間で
62か所 3,080人分の
保育量を確保！！



整備数と保育の確保量	平成27年度	平成28年度	平成29年度	計
認可保育所の定員増	4園 80人	5園 80人	8園 140人	17園 300人
幼稚園の認定こども園移行	9園 795人	10園 790人	5園 415人	24園 2,000人
認定こども園等の新設	2園 180人	3園 240人	1園 90人	6園 510人
小規模保育事業等の新設	6か所 108人	6か所 108人	3か所 54人	15か所 270人
合計	21か所 1,163人	24か所 1,218人	17か所 699人	62か所 3,080人

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (8/9、2/3)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	1,734,314	1,467,722	240,700		25,892
前年度予算額	1,646,021	1,390,623	53,000		202,398

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進



【拡充】

放課後児童クラブの整備・運営

子ども未来局

目的	子ども・子育て支援新制度により、放課後児童クラブの実施規模を拡大するための施設整備と、民間事業者の参入の推進のほか、受入れ児童の拡大やニーズに対応するための体制整備を推進する。
----	--



事業概要	<p>平成27年度 当初の受入れ児童数 3,575人</p> <p>整備量 +24室 683人 ※施設整備14室、民間運営支援10室</p> <p>事業費 785,939千円</p>											
	<p>1 放課後児童クラブ室の整備 新規 180,722千円</p> <p>○14室のクラブ室整備（483人）</p>											
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0f0e0;"> <p>【事業計画の全体像】 5年間で 78室 2,489人分の受入枠を拡大！！</p> </div>											
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>平成27年度</td> <td>24室 683人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>14室 428人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>16室 495人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>18室 624人</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>6室 259人</td> </tr> </table>	平成27年度	24室 683人	平成28年度	14室 428人	平成29年度	16室 495人	平成30年度	18室 624人	平成31年度	6室 259人	
	平成27年度	24室 683人										
平成28年度	14室 428人											
平成29年度	16室 495人											
平成30年度	18室 624人											
平成31年度	6室 259人											
<p>※整備したクラブ室は翌年度の受入児童数に反映されます。</p>												
<p>2 放課後児童クラブの運営 拡充 512,427千円</p> <p>○開所時間を原則19時まで延長（従来は18時（一部18時30分）まで）</p>												
<p>3 民間事業所の参入支援 新規 42,790千円</p> <p>○基準を満たす民間児童クラブに対し運営費を助成</p>												
<p>4 利用者負担額の軽減 新規 50,000千円</p> <p>○世帯の所得状況・入会児童により利用者負担額を軽減</p>												

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	785,939	363,960	40,000		396,241
前年度予算額	415,030	102,699			312,331

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

放課後子ども教室推進事業

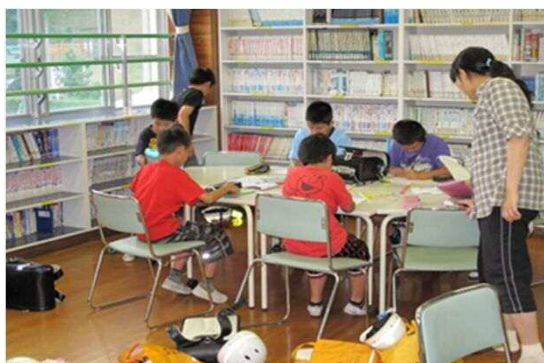
教育委員会事務局

目的	次世代を担う人材を育成するために、共働き家庭等の児童を含めた全ての児童が安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行う。
----	--



事業概要	<p>地域住民や様々な人材の協力を得て、放課後等に全ての児童に対して、学校の施設を活用し、多様な活動に参加できるように、全小学校区で放課後子ども教室を順次実施</p> <p>H27年度実施予定 22校（H26年度13校）</p>
------	--

放課後子ども教室の活動の様子



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/10)	市債	その他	
当初予算額	36,821	10,238		1,441	25,142
前年度予算額	23,508	7,685			15,823

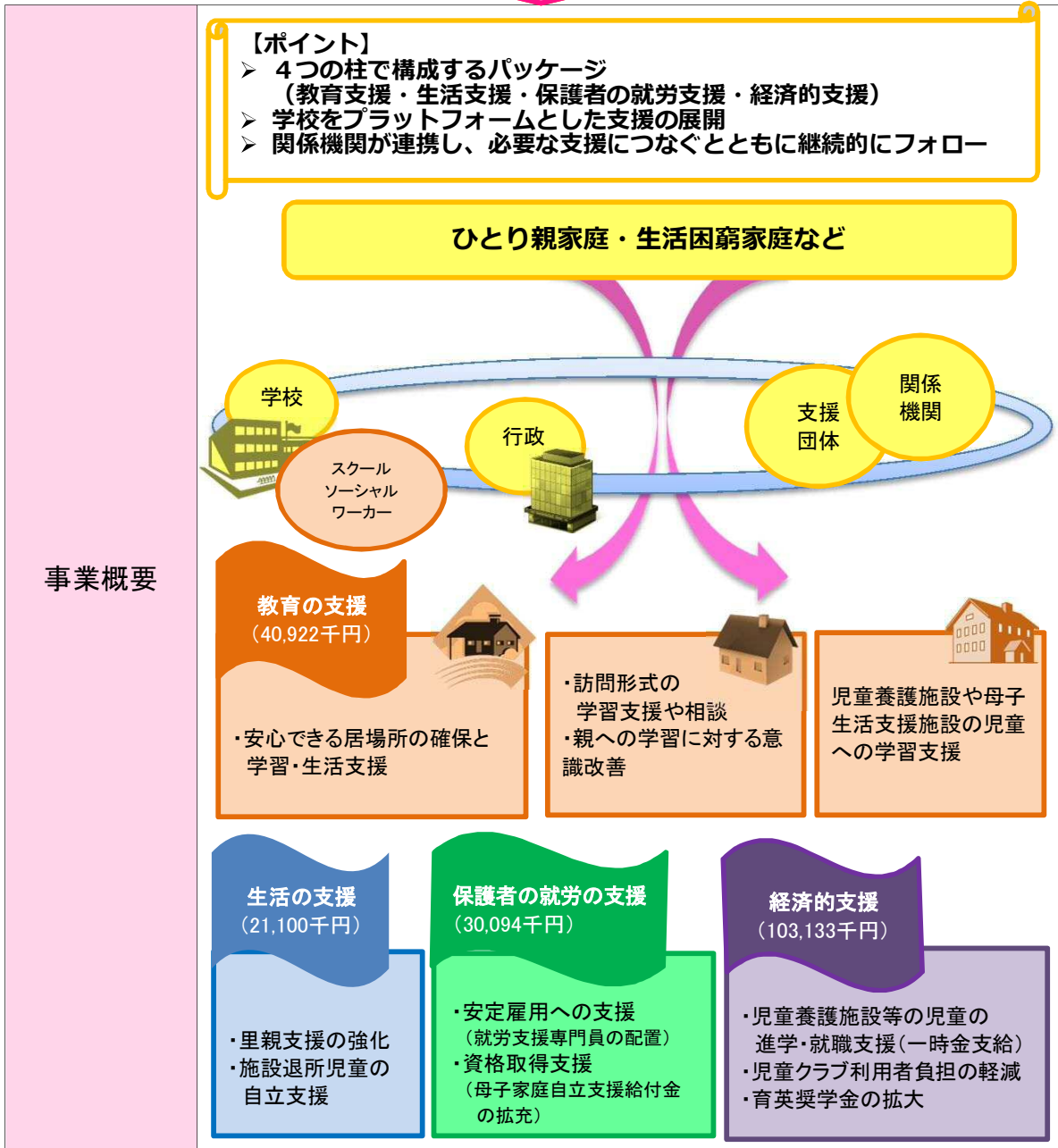
4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【新規・拡充】

子どもの貧困対策の推進

子ども未来局・保健福祉局・教育委員会事務局

目的	子どもの将来が、その生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備と教育の機会均等を図る。
----	--



事業概要

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/3)	市債	その他	
当初予算額	195,249	43,657		39,443	112,604
前年度予算額	83,479	24,004		41,892	18,183

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

特別支援教育支援員派遣事業
中学校部活動指導員配置事業

教育委員会事務局

目的	子どもと向き合う時間を確保するために、特別支援教育支援員及び部活動指導員の配置を拡充し教育環境の充実を図る。
----	--



事業概要	<p>1 特別支援教育支援員の拡充 107,564千円 特別な教育的支援を要する児童生徒に対し、日常生活動作の介助や学習活動上のサポートなどを行う支援員を配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個に応じたきめ細やかな支援 ・適切な学習環境の成立 ・安全の確保 ・平成27年度 164人（平成26年度 154人） <p>2 中学校部活動指導員の拡充 33,600千円 地域の外部専門指導者等を中学校部活動指導員として活用することにより、きめ細やかな指導体制を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の技術力向上 ・顧問の専門的指導力の向上 ・安全の確保 ・平成27年度 140人（平成26年度 120人）
------	---



特別支援教育の様子



部活動指導の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	141,164				141,164
前年度予算額	132,088				132,088

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【新規】

⑥ひきこもり対策推進事業

子ども未来局

目的	社会的な活動からの回避が長期化し、社会生活の再開が著しく困難となっている「ひきこもり」の早期回復に取り組むとともに、長期化のリスク軽減、予防等を図るなど、社会参加に向けた支援を行う。
----	---



1 ひきこもり地域支援センターの開設 **新規** 21,265千円

ひきこもりに特化した相談窓口を設け、当事者やその家族等からの相談・支援を実施するとともに、地域における関係機関等との連携体制の構築及び普及啓発を行う。

ひきこもり
(当事者、家族等)

↓

ひきこもり地域支援センター

◆開設時期：H27.4(予定)◆実施場所：南部図書館2階

◆専門相談員の配置

相談事業

◇支援コーディネート

- ・アウトリーチ(訪問支援)
- ・家族支援
- ・当事者支援
- ・関係機関との支援調整

啓発事業・広報活動

地域の関係機関・団体等

医療・保健・福祉・教育・雇用・就労・更生保護等

← つなぎ・連携

◇地域資源・関係機関等との円滑なネットワーク

↓

- 住み慣れた地域で暮らし続けられる
- 円滑な社会生活・イキイキした人生へ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	21,265	10,000			11,265
前年度予算額	-	-	-	-	-

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

④不妊治療費助成

子ども未来局

目的	医療保険が適用されず、高額の治療費がかかる配偶者間の不妊治療に必要な費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。
----	--



事業概要	<p>【対象者】 静岡市に住民登録がある、戸籍上の夫婦</p> <p>【対象治療】</p> <p>特定不妊治療 指定医療機関で受けた体外受精、顕微授精、無精子症に係る男性不妊治療</p> <p>一般不妊治療 産婦人科他で受けた人工授精</p> <p>【助成内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療 治療1回につき上限15万円 (治療開始から3回分までは上限20万円) ※凍結胚移植等の助成 上限7.5万円 助成回数は通算6回 ※治療開始が40歳以上の場合は3回まで ※平成25年度までに既に助成を受けた方は、平成27年度までは旧制度を適用 男性不妊治療は治療費15万円の7割、10.5万円上限に助成 ・一般不妊治療 治療費9万円の7割、6.3万円上限に助成 治療開始時の妻の年齢が40歳未満 <p>[不妊治療費助成事業の拡充内容] (静岡市の独自助成)</p> <p>平成26年度拡充内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ①治療開始から3回分の申請の対する上限5万円の上乗せ ②所得制限限度額(730万円)の撤廃 ③人工授精による一般不妊治療を助成対象 <p>平成27年度拡充内容</p> <p>男性不妊治療(無精子症に係る治療)を助成対象</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	231,125	90,225			140,900
前年度予算額	231,125	85,636			145,489

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【新規】

市立小中学校適正規模化検討事業

教育委員会事務局

目的	児童生徒数の減少に対応するための、市立小中学校の適正規模・適正配置についての検討及び、子どもたちを取り巻くより良い教育環境の整備
----	--



事業概要	<p>【関係者・有識者会議の開催】</p> <p>①保護者・学校・地域住民、学識経験者などで構成する会議の設置</p> <p>②小中一貫教育導入の是非やそのあり方、小中学校適正配置計画策定等に向けた意見の聴取</p> <p>【移動教育委員会の開催】</p> <p>①教育委員会版タウンミーティングの実施 年6回開催</p>
------	---

小学生と中学生が共に学び合う場の創出



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,204				1,204
前年度予算額					

4 健康都市 ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

【新規】

自転車利用計画推進事業

都市局

目的	<p>自転車利用において、「健康」の増進、「環境」負荷の軽減、「利用」の促進、「賑わい」の創出、「モラル」の向上、「プライド」の確立を、3つの対応の柱（ハード・ソフト・マインド）に基づく取組みを推進することで達成し、世界水準の自転車都市しずおかの実現を図る。</p>
----	---



事業概要	<p>自転車利用計画計画期間（平成27年度～平成46年度）の初年度として、マナー向上に向けた対策の検討や自転車都市を印象付ける情報発信事業など、市内の自転車都市としての機運を高める事業を実施。</p> <p>①けいきさん自転車復刻プロジェクト 徳川慶喜公が自転車を静岡で初めて乗った明治10年から始まる歴史を活かし、当時のだるま型自転車を復刻することで静岡の自転車の歴史をPRする情報発信事業。</p> <p>②サイクリングリーダー育成事業 市内サイクリング人口の増加を図るため、インストラクターによる講習会を開催し、サイクリングガイドを育成する。</p> <p>③自転車走行マナー改善社会実験路面シール設置事業 無秩序な自転車走行が見られる危険箇所へ安全な走行空間への誘導を促す路面シールを貼付け、危険な走行や交通事故の減少を図る。</p> <p>④スタントマンによる交通安全啓発 交通安全意識の醸成を図るため、交通安全教室時にスタントマンによる事故を再現した講習を行い、事故の恐怖を体験させる。</p> <p>⑤まちなか自転車地域まちづくり協議会運営委託業務</p> <p>⑥自転車走行マナー改善社会実験</p> <p>⑦自転車専用ウェブサイト管理業務</p> <p>⑧自転車マップ活用事業</p>
------	---



けいきさん自転車
(イメージ)



安全な走行空間へ
誘導する路面シール



サイクリングリーダー育成

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,000				7,000
前年度予算額					

4 健康都市 ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

自転車走行空間ネットワーク整備事業

建設局

目的	自転車や歩行者が、安心して通行できる道路空間の提供
----	---------------------------



事業概要	<p>整備予定箇所の道路の現状（車道や歩道の幅）に応じた整備を進める</p> <p>平成27年度の主な整備予定箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（市）麻機街道線（葵区宮ヶ崎町付近） ・（市）呉服町通線（葵区安西二丁目付近）
------	---

1 自転車走行空間の整備

車道の外側部分（路肩部分）を自転車の走行空間として確保し、青色で明示



2 歩道上での自転車と歩行者の分離

幅のある歩道を、歩行者と自転車の通る位置がわかるように明示



（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県補助金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	277,000	134,750	98,800	32,000	11,450
前年度予算額	192,500	99,825	73,200	11,000	8,475

4 健康都市 ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

静岡駅北口周辺整備事業（紺屋町地区）

都市局

目的	中心市街地における歩行者の安全と回遊性を向上させるため、静岡駅北口周辺の整備を行い、政令市の玄関口にふさわしい賑わいと潤いのある空間形成を図ることを目的とする。
----	--



事業概要	<p>静岡駅北口周辺整備事業（紺屋町地区）</p> <p>（平成27年度事業内容）</p> <p>紺屋町地区のモール化推進に向けたまちなみづくりのルール化検討（ワークショップ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沿道建物と道路空間が一体となった魅力創出の検討（民有空間のルールづくり、道路空間の利用方法） ・ 持続可能なまちづくり活動を支える組織体制の検討
------	--



位置図



呉服町通線（紺屋町地区）（現況）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	2,000				2,000
前年度予算額	6,000	3,000			3,000

4 健康都市 ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

【拡充】

歩いて楽しいまちづくり推進事業

都市局

目的

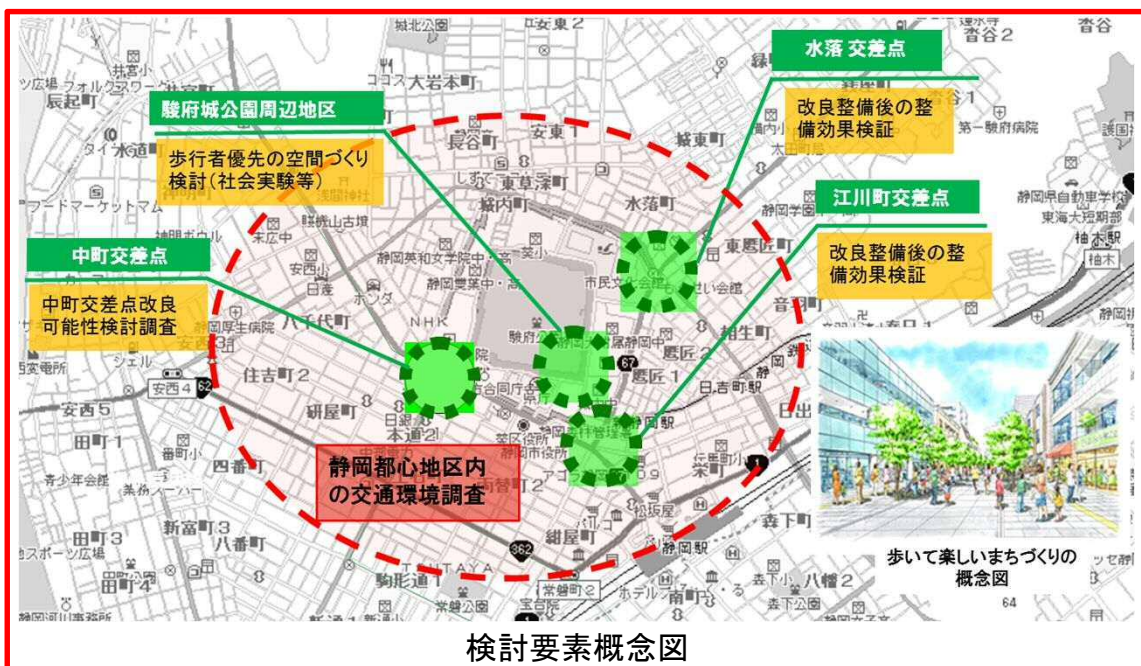
静岡都心地区において、歩行者が安全かつ快適に回遊・滞留できる空間形成を目指す。

事業概要

- ①静岡都心地区内交通実態調査
江川町交差点、水落交差点改良整備後の交通状況の変化を把握し、整備効果及び周辺の影響調査を行う。
- ②中町交差点周辺改善可能性検討調査
中町交差点周辺における交通環境改善に向けた可能性について検討調査を行う。
- ③歩行者優先の空間づくり検討（駿府城公園周辺地区）
歴史都市の拠点である駿府城公園と商業エリアの回遊性を向上させるための検討（社会実験等）。

（期待される効果）

- ・静岡都心地区内の移動・回遊性の向上が図られることにより、更なる街なかの賑わい創出が期待される。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,500				7,500
前年度予算額	3,000	1,500			1,500

4 健康都市 ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

安倍川駅周辺整備事業

都市局

目的

安倍川駅周辺の交通環境の改善を図るため、東西自由通路及び駅前広場等の整備を実施する。

事業概要

(事業内容) 東西自由通路及び橋上駅舎改築、駅前広場整備、アクセス道路整備ほか

(事業期間) 自由通路及び駅舎改築：平成24～28年度（予定）
(平成27年度事業内容)

- ・自由通路及び駅舎改築（平成27年度新駅舎供用開始予定）
- ・アクセス道路用地取得ほか

【事業に期待される効果】

- ・交通結節機能の強化
駅へのアクセス環境の整備により、交通結節機能が強化される。
- ・バリアフリー化の推進
バリアフリー化の推進により、人にやさしい生活環境が形成される。
- ・居住環境の整備
まちの安全性向上と地域活動の活発化により、良好な居住環境が整備される。



駅西口完成イメージ図



駅東口完成イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3.5/10、5.5/10)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	912,244	350,270	530,100		31,874
前年度予算額	1,628,610	594,754	981,400		52,456

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【拡充】

津波避難誘導設備設置事業

総務局

目的	津波避難施設への、迅速かつ的確な避難が行われるよう、標識・誘導灯等を設置する。
----	---



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・路面シート、誘導看板、照明灯建て替え、大型案内看板を設置する。 ・自主防災組織へ避難場所を示す標識と、方向の矢印の看板を配付し、地域の住民の手で、民間の塀やフェンスなどへ取り付けることにより、津波からの迅速な避難の意識を啓発する。
------	---

【津波避難誘導設備設置の概要】

- 誘導看板設置
240箇所

誘導看板

- 路面シート設置
200箇所

路面シート

- 自治会・町内会配付看板
1,500枚

- 照明灯立替
110箇所

蓄光状況



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	133,000			66,500	66,500
前年度予算額					

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【拡充】

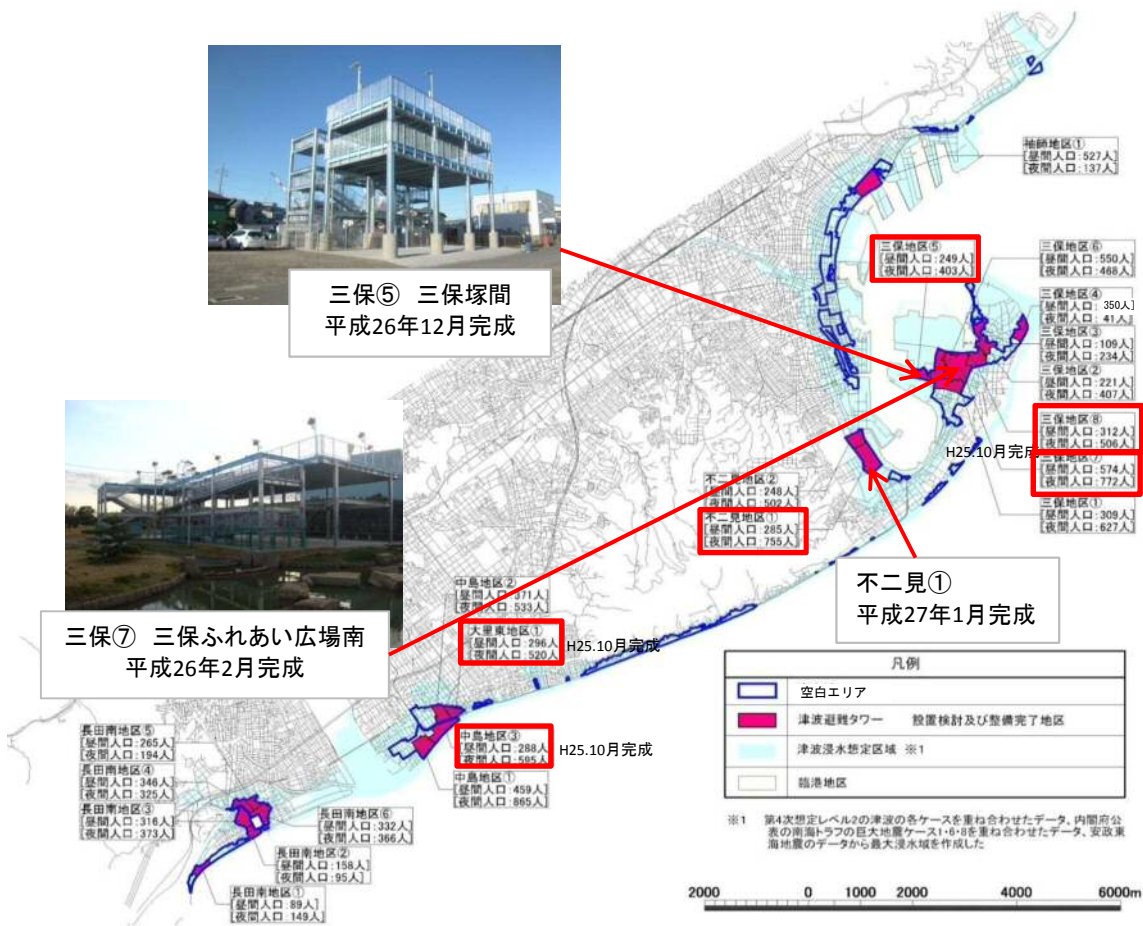
津波避難施設整備事業

総務局

目的	津波の襲来から市民の生命を守るため、緊急避難場所を確保する。
事業概要	津波避難対策計画に基づき、津波避難ビルや高台等へ短時間で避難することができないエリアに津波避難施設を整備。

350人]

【^{350人}備状況】



平成26年度以降は、用地の調整ができた区域から順に整備する。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	508,245	334,889	125,500	27,907	19,949
前年度予算額	300,000	150,000	135,000	12,500	2,500

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

建物の耐震化等助成

都市局

目的	民間が行う住宅、建築物の耐震対策を支援し、東海地震等発生時における人的、物的被害の減少を図る。
----	---



事業概要	1 わが家の専門家診断事業 13,500千円
	昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、無料で耐震診断を行うため専門家を派遣する。 予定件数 291件
	2 住宅・建築物耐震診断補強計画策定事業費助成 71,376千円
	昭和56年5月末以前に建築された住宅及び建築物の耐震診断又は補強計画策定を行う所有者に対し、費用の一部を助成する。 木造住宅の補強計画 300件 他
3 木造住宅耐震補強事業費助成 91,200千円	
昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断又は補強計画に基づき耐震補強工事を実施する所有者に対し、費用の一部を助成する。 一般世帯 93件 高齢者・障害者世帯 93件	
4 建築物耐震補強事業費助成 19,400千円	
昭和56年5月末以前に建築された建築物を対象に、補強計画に基づき耐震補強工事を実施する所有者に対し、費用の一部を助成する。 予定件数 1件	



補強前



補強中



補強後



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (国1/2、県3/8ほか)	市債	その他	
当初予算額	195,476	135,348			60,128
前年度予算額	197,836	136,528			61,308

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【拡充】

要緊急安全確認大規模建築物耐震対策事業

都市局

目的	耐震改修促進法により、耐震診断が義務付けられた多数の者が利用する大規模建築物の所有者に対し、耐震診断及び補強計画策定費用の一部を補助する制度を拡充することにより、民間建築物の耐震化を促進し、東海地震等発生時における人的、物的被害の減少を図る。
----	---



事業概要	<p>平成25年に耐震改修促進法が改正され、新たに、昭和56年5月末以前に建築された特定建築物のうち、一定の規模・用途に該当する建築物（要緊急安全確認大規模建築物）について、耐震診断の実施及び診断結果の報告が所有者に義務付けられた。</p> <p>平成26年度から要緊急安全確認大規模建築物の所有者が行う耐震診断費用に対する補助を拡充し実施している。27年度からは耐震診断後、耐震補強工事を実施するために補強計画を策定する所有者に対しても、その費用の一部の補助を行う。</p> <p>予定件数 耐震診断 7件 補強計画策定 3件</p>
------	--

対象建築物		耐震診断結果の報告期限
【耐震診断の義務化・耐震診断結果の公表】		
要緊急安全確認大規模建築物	<p>病院、店舗、旅館等の不特定多数の者が利用する建築物および学校、老人ホーム等の避難弱者が利用する建築物のうち大規模なもの</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>幼稚園・保育園</p>  <p>(階数2かつ1500㎡以上)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>小・中学校</p>  <p>(階数2かつ3000㎡以上)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>老人ホーム</p>  <p>(階数2かつ5000㎡以上)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>ホテル・旅館</p>  <p>(階数3かつ5000㎡以上)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>美術館・図書館など</p>  <p>(階数3かつ5000㎡以上)</p> </div> </div> <p>火薬類、石油類その他危険物を、一定量以上貯蔵または処理している大規模な貯蔵場等</p>	<p>【期限】 平成27年 12月31日</p>

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/5、1/2)	市債	その他	
当初予算額	95,125	39,279			55,846
前年度予算額	97,745	39,098			58,647

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

河川構造物耐震対策事業

建設局

目的	大規模地震の発生に備え、河川構造物の耐震化、津波対策を図り、災害時の治水機能を維持するとともに、津波による河川流域の浸水被害を未然に防止し、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりを推進する。
----	--



事業概要	<p>事業内容 重要な河川構造物における耐震化及び津波対策事業の実施</p> <p>主な耐震化・津波対策事業 ・浜川水門耐震対策工事 (水門の堰柱及び戸当たり(左岸側)補強工事)</p>
------	---



工事施工前



H26工事施工中(右岸側)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2.2/10、1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	180,000	90,000	81,000	9,000	0
前年度予算額	170,000	86,500	76,500	7,000	0

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

橋りょうの耐震化及び健全化事業

建設局

目的	大震災に対し落橋や倒壊が起こらないよう、緊急輸送路や孤立集落対策路線を中心に耐震化を図るとともに、維持管理手法を対処療法的から予防保全的に移行することで、高い健全性の確保による長寿命化を推進し、今後予想される更新費や修繕費の縮減と平準化を図る。
----	--



事業概要	<p>1 橋りょう耐震化事業 694,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋脚をコンクリート等により巻き立てて補強 ・地震時に橋桁が落下しないよう落橋防止装置を設置 ほか <p>2 橋りょう健全化事業等 605,890千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主桁などの上部工等の鋼材塗り替えによる長寿命化 ・主桁などのコンクリート部分の断面補修による長寿命化 ほか <p>主な耐震化及び健全化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(主)梅ヶ島温泉昭和線(内牧橋) ・(県)静岡朝比奈藤枝線(牧ヶ谷橋) ・興津大橋通り2号線(興津大橋) ・橋りょう点検
------	--



施工前

橋脚の補強(安倍川橋)



施工後

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2.2/10、1/2、5.5/10)	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	1,300,090	348,825	655,600	2,000	293,665
前年度予算額	1,181,620	354,850	549,600	20,000	257,170

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【新規】

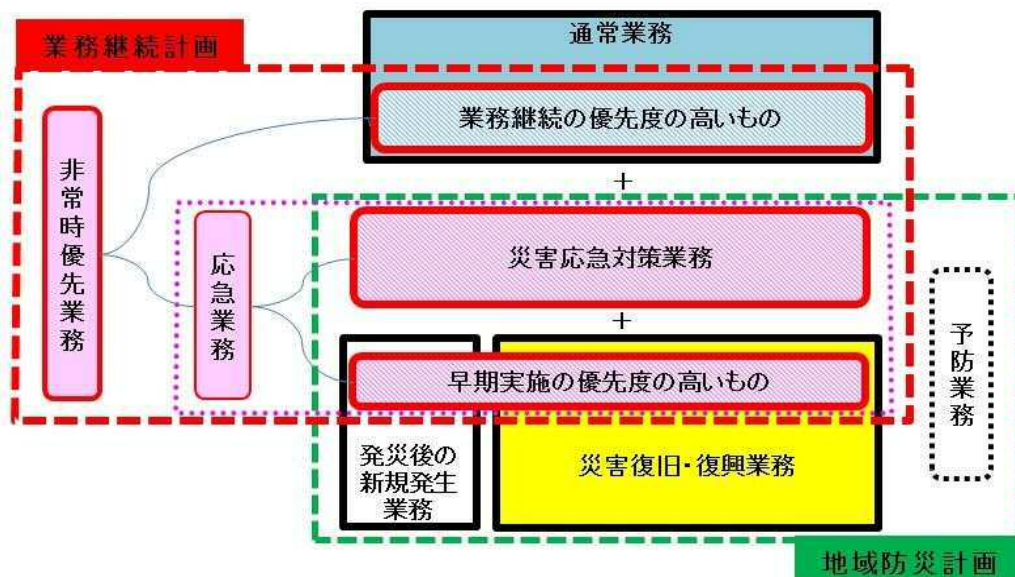
災害対応力強化事業

総務局

目的	静岡市地域防災計画における災害時応急対策業務等を明確にするとともに、災害によって市役所機能が低下する場合でも業務を継続し、市民生活への影響を最小限とする業務継続計画を策定することにより、災害に対する対応・対策の実効性を確保し、防災・減災及び発生時における迅速な復旧・復興を図る。
----	---

事業概要	<p>【実施項目】</p> <p>①静岡市地域防災計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連法、上位計画等の収集及び整理 ・災害時応急対策業務、新規発生業務の整理抽出及び分析、課題、対応の検討 など <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市地域防災計画の見直し ・概要版の作成 </div> <p>②業務継続計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象災害、被害等想定の設定 ・職員参集予測等の現状把握及び対応の分析 ・災害時優先業務等の検討及び分析、課題の抽出 など <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画の策定 </div> <p>③職員教育、研修等の実施</p>
------	--

【各計画の関連イメージ】



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	14,000			4,666	9,334
前年度予算額					

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【新規】

防災情報のICT化促進事業

総務局

目的 ICTを活用し、通常時から提供している行政情報のうち、災害時に重要な情報を一元化して提供することにより、市民自身による避難行動をより安全で確実なものとする。

事業概要 現在運用中のシステムである静岡市道路通行規制情報「しずみち info(インフォ)」に、静岡市防災情報マップの避難場所等の防災情報を掲載することにより、市民向けの情報発信システムの構築を開始する。

○しずみちinfo

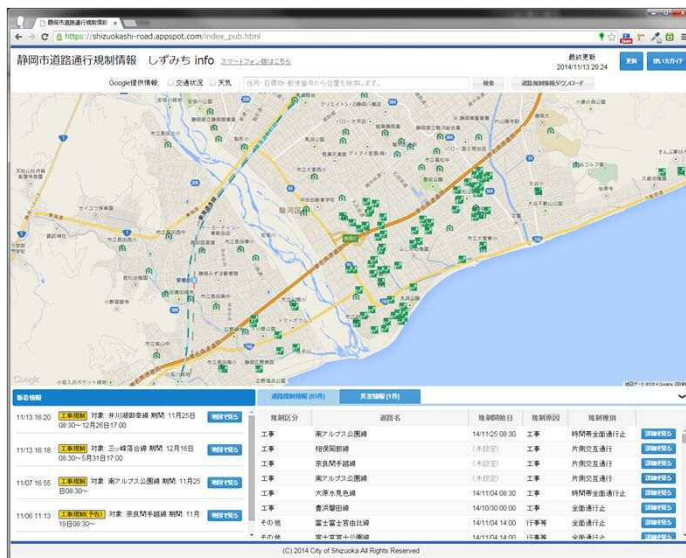


※災害や工事による通行止めなどの道路規制情報を表示

○防災情報マップ



※避難場所等の防災情報を表示



道路情報と防災情報を重ね合わせて表示することにより、災害時の安全・円滑な避難行動につなげる。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,200			400	800
前年度予算額					

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【拡充】

緊急情報防災ラジオ普及促進

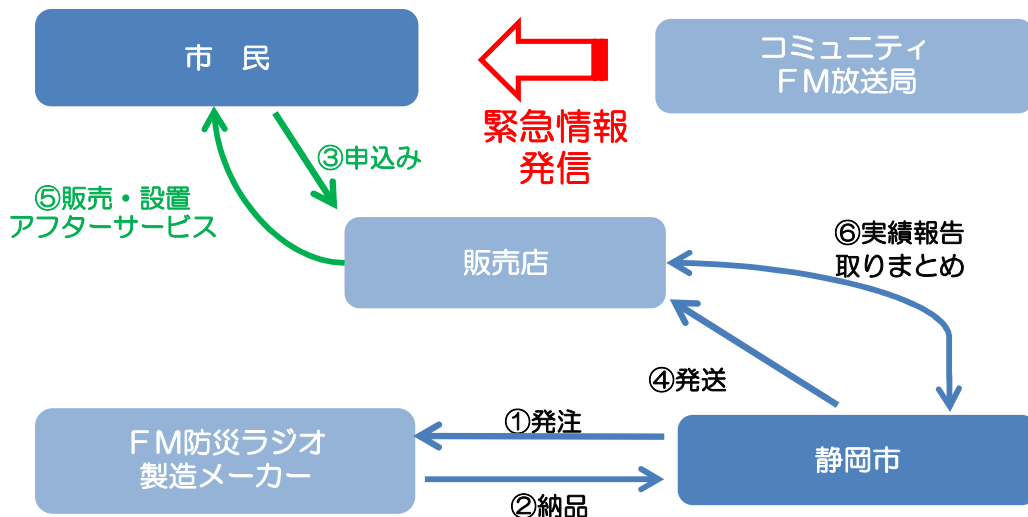
総務局

目的	<p>全国瞬時警報システム（Jアラート）からの気象警報・地震・津波等の緊急情報を、コミュニティFM放送局の放送波を使用して伝達するための「静岡市緊急情報放送システム」に対応した、「緊急情報防災ラジオ」を一般に販売し、市民への災害情報伝達の強化を図る。</p>
----	---

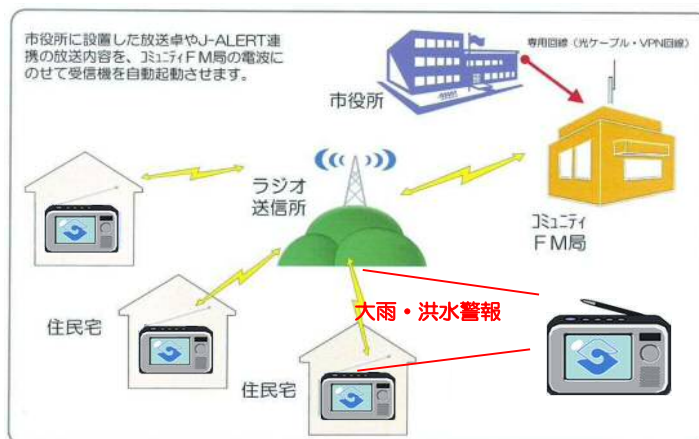


事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・購入者の負担が少なく、販売・設置・販売後の対応まで安心して購入できる、総合的な仕組みづくり。 ・市民周知のため各種広報を行い、一般販売を実施。
------	---

【緊急情報防災ラジオ販売のイメージ】



【放送のイメージ】



防災ラジオ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	126,103			60,000	66,103
前年度予算額	35,843			10,406	25,437

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【新規】

消防活動支援情報のICT化促進事業

消防局

目的

大規模地震等が発生し、緊急消防援助隊として静岡市に応援出動する他都道府県大隊に対し、早期に消防活動支援情報を提供し、迅速かつ効率的な消防活動により、被害の軽減を図る。

事業概要

運用中の静岡市道路通行規制情報「しずみちinfo(インフォ)」を活用し、大規模災害発生時に、静岡市に応援出動する緊急消防援助隊に対し、デジタル化した消防活動支援情報を提供するシステムを整備する。

消防活動支援情報を提供するためのデータ登録及び更新に要する経費(事業費4,990千円)

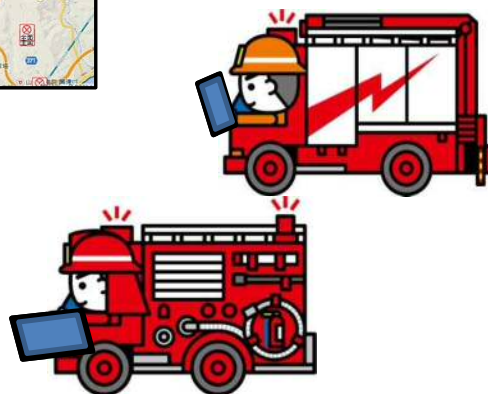
【消防活動支援情報】

- ・被害状況・消防水利状況・現場活動隊状況・燃料補給場所
- ・集結場所等

応援部隊への消防活動支援情報の提供イメージ



- ①しずみちinfoに消防活動支援情報を掲示できるシステムを開発
- ②大規模災害時には、被害状況や消防隊の活動状況等を更新



- ③応援部隊が、出動途上又は到着時に、タブレット等で被災状況や消防水利状況を入手でき、迅速な対応が可能

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	4,990	2,495			2,495
前年度予算額					

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【拡充】

防災教育推進事業

教育委員会事務局

目的	児童・生徒の発達段階に応じた系統的な防災教育を通じて、自らの危険を予測し、回避する能力を高め、主体的に行動する力を育成。
----	--



事業概要	<p>①防災アドバイザー派遣事業 沿岸部及び山間部の小・中学校を中心に防災アドバイザーを派遣し、各学校で地域の危険個所の確認、想定別避難訓練などを実施 ・平成27年度 10校（平成26年度 5校）</p> <p>②緊急地震速報受信装置の設置 全小・中・高等学校に緊急地震速報受信装置を設置 ・設置校数 126校</p>
------	---



防災アドバイザーを招いての避難訓練



関係機関と連携した防災キャンプ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,290			4,000	4,290
前年度予算額	140				140

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

道路自然災害防除事業（道路トンネル補修、法面对策事業）

建設局

目的	緊急輸送路等の老朽化したトンネルの補修や、自然災害に備えた法面对策等を実施し、安全で安心な道路環境を確保する。
----	---



事業概要	<p>道路トンネル補修、道路法面对策等の実施</p> <p>1 道路トンネル補修事業 103,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（県）藤枝静岡線（宇津ノ谷隧道） ・（国）150号（新日本坂トンネル）【点検】 <p>2 道路法面对策事業 414,150千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（国）362号（葵区黒俣） ・（主）井川湖御幸線（葵区口坂本） ほか
------	---

1 道路トンネル補修事業 トンネル補修を実施



トンネル点検実施個所の例



トンネル本体にひび割れが生じている箇所の例

2 道路法面对策事業 法面对策等を実施



山側からの落石が懸念される箇所の例



対策を実施した箇所の例

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県補助金 (2.2/10、1/2、5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	517,150	193,350	127,100	21,400	175,300
前年度予算額	778,023	329,405	215,400	0	233,218

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【拡充】

消防庁舎施設整備事業

消防局

目的	大規模化・多様化する災害に対して消防体制の充実強化を図ることにより、市民の安心安全を確保する。
----	---



事業概要	1 消防本部・(仮称)石田消防署庁舎建設事業 875千円 (事業内容) 平成27年度 電波障害影響調査 11月末供用開始(予定)
	2 航空燃料備蓄施設整備事業 3,518千円 新規 大規模災害時等に迅速な対応と確実な運航を確保するため、消防専用の航空燃料備蓄施設を整備する。 (事業内容) 平成27年度 人工地盤調査、実施設計 平成28年度 地盤改良工事、建設工事



新消防庁舎完成予想図



航空燃料備蓄施設

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	4,393		3,500		893
前年度予算額	2,691,028		2,538,800		152,228

(千円)

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

消防救急広域化推進事業

消防局

目的	<p>消防力の強化による住民サービスの向上を図るため、平成28年4月からの新体制への移行を目指し、消防救急広域化を推進する。</p> <p>【静岡地域消防救急広域化の枠組み】 静岡市 島田市 牧之原市 吉田町 川根本町</p>
----	---



事業概要	<p>1 静岡地域消防救急広域化準備事業 903千円 消防救急広域化に向け、広域化後の消防体制、出動計画等の制度設計に取り組む。</p> <p>2 静岡地域消防救急無線デジタル化整備事業 1,066,919千円 消防救急無線デジタル化の整備工事を実施する。</p> <p>3 静岡地域消防総合情報システム整備事業 1,563,090千円 消防総合情報システムの整備工事を実施する。</p>
------	---



消防総合情報システム

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	2,630,912		2,219,000	408,536	3,376
前年度予算額	1,272,460		948,000	321,346	3,114

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【新規】

災害時医療対策事業

保健福祉局

目的	災害時の医療救護活動の拠点となる医療救護本部の設備整備とともに、救護所の機能充実等を図る。
----	---



事業概要	1 医療救護本部の体制強化 31,321千円 清水支部（清水保健福祉センター）に非常用発電機を設置する。
	2 救護所の機能充実 2,387千円 市内54救護所に医療従事者用ビブス、トリアージタグを整備する。
	3 NPO法人との協働による医療救護活動普及啓発 250千円 ①救護所立ち上げ、搬送、応急救護訓練 ②トリアージ訓練



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	33,958			10,488	23,470
前年度予算額					

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

災害時救護所管理事業

保健福祉局

目的	災害時の被害軽減のため、救護所等に配備した医療用セットの保守及び医薬品等の更新に伴い、内容を見直すことにより機能充実等を図る。
----	---



事業概要	<p>災害時救護所医療用セットの保守更新 (見直しを含む) 76,026千円</p> <p>1 災害時に救護所において活動する医療従事者がより使い易いものにするため、医師会、歯科医師会及び薬剤師会との協議により内容を見直し、機能の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①利用効果を考慮した医薬品及び医療用機器の充実 ②夜間での救護所活動を想定した照明器具の追加(ヘッドライト等) ③衛生面を考慮した使い捨て用品の増量 ④被災後のメンタルケアに対応した医薬品の追加 (東日本大震災の事例を参考) <p>2 医療用セットの全市一括更新(90箇所) (従来)市域を2地区に分け、隔年更新 ↓ (今回)全市一括更新(見直し資機材の早期更新のため)</p>
------	--



医薬品



医薬材料

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	76,026			28,457	47,569
前年度予算額	22,835			8,350	14,485

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

上下水道局庁舎建設事業

上下水道局

目的	高い防災機能を有し、災害時の活動拠点となる上下水道局庁舎を整備することにより、市民生活に直結するライフラインとしての水の安定供給を図る。
----	--



事業概要	<p>上下水道局庁舎建設事業 4,609,000千円</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上下水道局庁舎建設工事（耐震性貯水槽設置工事を含む。） 建物本体躯体工事、内装・外装工事 ・ 施工監理業務委託 <p>平成27年12月完成予定</p>
------	--

上下水道局庁舎完成予想図



(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	4,609,000		1,290,000	20,000	3,299,000
前年度予算額	1,291,000		361,000		930,000

5 防災都市 ② 浸水・土砂災害対策の拡充等

浸水対策推進プラン(河川改修事業)

建設局

目的	市管理河川の浸水対策のための河川改修等を実施し、災害の未然防止及び浸水被害の軽減を図る。
----	--

事業概要	浸水対策推進プランに基づく河川改修事業の実施 ①改修 … 一級河川大門川、準用河川谷津沢川、大内川、小坂川、光福寺沢 ②橋りょう架替詳細設計 … 二級河川浜川
------	---



黄色: H27 実施予定箇所(6地区) 河川対策事業 26地区

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/6)	市債 (90、100%)	その他	
当初予算額	342,600	52,666	244,700		45,234
前年度予算額	690,000	76,000	569,200		44,800

5 防災都市 ② 浸水・土砂災害対策の拡充等

浸水対策推進プラン(下水道整備)

上下水道局

目的	大雨時の浸水被害を軽減し、安全な市民生活の実現を図る。
----	-----------------------------



事業概要	雨水ポンプ場などの整備 (事業内容) ・高橋雨水ポンプ場建設(清水区飯田地区) ・雨水幹線築造工事(駿河区広野地区) など
------	--



高橋雨水ポンプ場位置図及び完成イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金 (1/2)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	1,927,636	798,650	1,080,200		48,786
前年度予算額	2,415,758	1,035,850	1,333,900		46,008

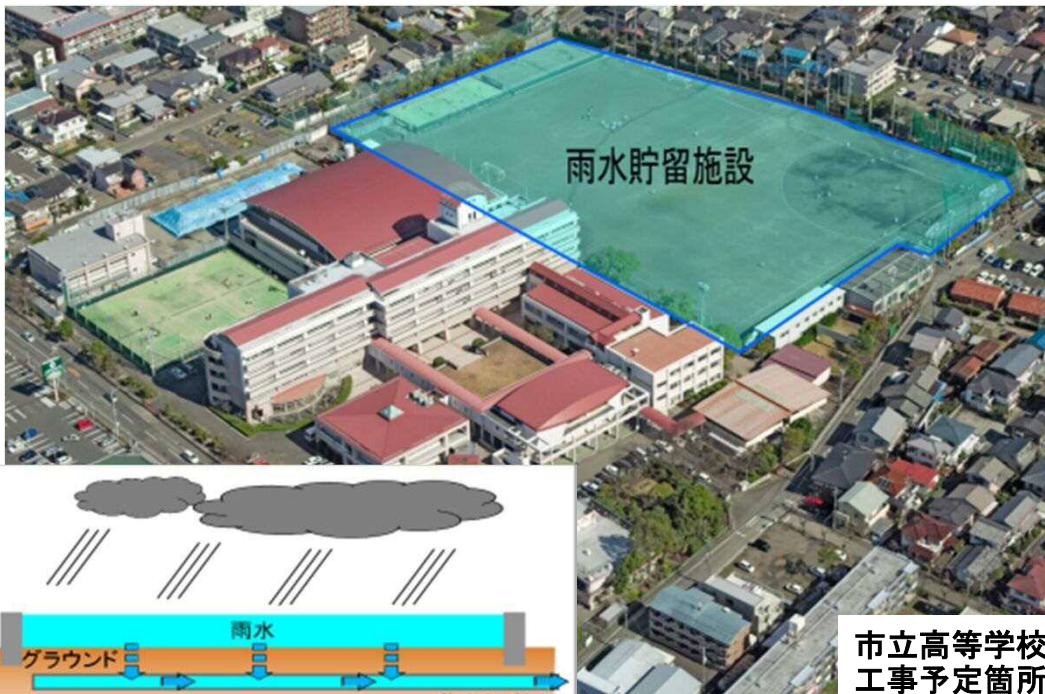
5 防災都市 ② 浸水・土砂災害対策の拡充等

浸水対策推進プラン（市立高等学校雨水貯留施設整備事業） 教育委員会事務局

目的	「静岡市浸水対策推進プラン」に基づき、対象（巴川流域）となる市立高等学校グラウンドを雨水貯留施設として整備するための改修工事を実施。
----	--



事業概要	<p>浸水対策の一環として、市立高等学校グラウンドに雨水貯留施設を整備し雨水流出抑制を図る。 ※整備後の雨水貯留量 3,700m³（予定）</p> <p>（事業場所） 葵区千代田三丁目 （対象面積） 約18,900m² （事業費） 258,000千円 （事業内容） 平成26年度 実施設計 平成27年度 グラウンド改修工事 （事業期間） 平成26年度～平成27年度（予定）</p>
------	--



市立高等学校
工事予定箇所

雨水貯留施設のしくみ

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (90%、75%)	その他	
当初予算額	258,000	9,795	234,700		13,505
前年度予算額	6,000				6,000

5 防災都市 ② 浸水・土砂災害対策の拡充等

急傾斜地崩壊対策事業

建設局

目的	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を守るため、急傾斜地崩壊対策事業を実施し、災害の未然防止を図る。
----	---



事業概要	<p>「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき実施する事業</p> <p>①県の対策工事を促進するための測量 8,000千円 県が急傾斜地崩壊危険区域を指定するために必要な測量業務</p> <p>②市施工急傾斜地崩壊対策工事 40,000千円 県事業の対象外となる急傾斜地で、被害のおそれがある箇所の対策工事（H27実施箇所：清水区河内奥ノ沢）</p> <p>③既成宅地防災施設設置費助成制度 20,000千円 土砂災害防止施設の設置費用を補助（27年度から対象施設を拡充）</p>
------	--

急傾斜地崩壊対策事業の実施例（H25市施工箇所：清水区馬走俣沢）



着手前



完成後

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	70,158		40,000		30,158
前年度予算額	52,203		24,000		28,203

【新規】

里地里山地域における持続可能なまちづくりモデル調査研究事業 環境局

目的
本市の豊かで多様な自然エネルギーを活用し、地域振興を軸とした導入モデルを構築することで、住民発意による再生可能エネルギー導入の取り組みを促進する。



事業概要
再生可能エネルギーの普及を図るため、太陽光や風力などの自然エネルギーが豊富な里地里山（中山間）地域を対象に、詳細な賦存量調査や導入設備・導入手法などの検討を行い、地域に即した導入モデルを構築する。

【具体的な取組内容】

- ①モデル地域の募集
- ②対象地域における再生可能エネルギーの賦存量調査
- ③採算性調査を踏まえた導入設備等の検討
- ④資金調達等の検討



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額					

【新規】

中小企業向け省エネルギー対策支援事業

環境局

目的	省エネ法によるエネルギー使用量等に関する報告義務のない中小企業の中でエコアクション21取得事業者等を対象に「二酸化炭素削減計画書策定支援」「省エネルギー設備導入に係る費用の助成」を行い、二酸化炭素の削減を図るとともに、中小企業の省エネルギー対策を支援する。
----	--



事業概要	<p>1 二酸化炭素削減計画書策定支援 1,500千円 中小企業に専門家を派遣し、事業所における効率的・効果的な省エネルギー対策に関する助言・指導を行うとともに、二酸化炭素削減計画の策定を支援する。</p> <p>2 省エネルギー設備導入に係る費用の助成 10,000千円 二酸化炭素削減計画に基づく省エネルギー設備導入に係る費用を助成する。</p>
------	---

二酸化炭素削減計画書策定支援



削減計画書に基づく削減効果のある省エネ機器について、設置費用を助成

高効率照明



高効率空調



省エネルギー設備導入に係る費用の助成



高効率給湯器



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	11,500			2,160	9,340
前年度予算額					

6 共生都市 ① 多様な人々による共生

【新規】

女性の活躍促進事業（女性の活躍応援プロジェクト）

市民局

目的	会社の枠を越えた女性同士のネットワーク形成やロールモデルの共有など本人の意識を向上させると同時に、経営者側の意識改革を進め、女性が働きやすい環境を整え、女性の活躍を推進する。
----	---



事業概要	<p>「女性の活躍」をテーマにしたイベント等の開催</p> <p>①キックオフイベント 「(仮)しずおかビジネス女子の100人ネットづくりフォーラム」の開催 内容: 活躍中の女性の記念トーク、立食形式の交流会 対象: 市内企業の女性社員</p> <p>②経営トップ層対象セミナーの開催 内容: 市内企業の経営者への女性活用による経営戦略セミナー</p> <p>③女性活躍アドバイザーの派遣 内容: 希望する企業にアドバイザーを派遣(コンサルティング)</p> <p>④女性社員対象セミナーの開催 内容: 市内企業の女性社員へのセミナー(キャリアプランニング等)</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,833				3,833
前年度予算額					

6 共生都市 ① 多様な人々による共生

異文化コミュニケーション体験フェア(多文化共生啓発事業)

市民局

目的	参加者が外国人と楽しみながらコミュニケーションを体験できるイベントを開催し、市民の多文化共生意識の更なる向上を図る。
----	--



事業概要	<p>「家康公四百年祭」 異文化コミュニケーション体験フェア</p> <p>【開催日】平成27年10月25日(日) 【会場】葵スクエア、青葉シンボルロードB1ブロック 【共催】静岡市国際交流協会 【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストスピーチ(文化の違いを感じた体験談の紹介) ・多国籍食文化ブース(様々な国の料理体験) ・ステージパフォーマンス(民族舞踊や各国の伝統的な歌など) ・外国人支援団体紹介ブース(支援団体の活動状況の紹介)ほか
------	--

2015年秋開催！！

異文化コミュニケーション体験フェア

参加者が外国人と楽しみながらコミュニケーションを体験できる機会の提供！！

Presented by 静岡市

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,560				2,560
前年度予算額					

6 共生都市 ① 多様な人々による共生

【拡充】

A L T 活用事業（英語教育の拡充による多文化共生の推進）

教育委員会事務局

目的	グローバル化に対応するため、小・中・高等学校に派遣する外国語指導助手（ALT）を増員し、ネイティブの英語と触れ合う機会を増やすことにより、英語力の向上だけでなく、異文化理解を推進。
----	--



事業概要	<p>「外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深めるとともに、コミュニケーション能力を育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ティーム・ティーチングによる日本人教員の外国語授業の補助 ・ 小学校、中学校及び高等学校における国際理解教育の補助 ・ 地域における国際交流活動への協力 等 <p>【配置人数】35名（平成27年8月以降38名） ①小・中学校 33人（平成27年8月以降36名） ②高等学校 2人</p>
------	---

多文化共生都市の実現へ

「コミュニケーション能力の向上」

（外国人に対して臆することなく話ができるようになる等の効果が見られます）



静岡市立清水桜が丘高校授業風景

「様々な国籍のALTによる異文化理解の推進」

（H26 8ヶ国から参加しています！）



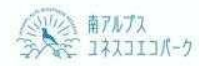
静岡市内中学校授業風景

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	181,168			10,528	170,640
前年度予算額	169,656			9,310	160,346

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

【新規】



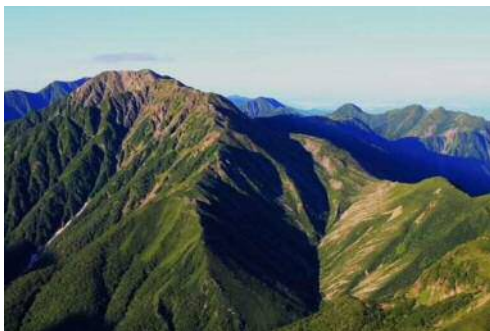
南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業

環境局

目的	南アルプスの豊かな自然を後世に引き継ぐとともに、ユネスコエコパークとしての求心力を活かし、その魅力や価値を世界に発信する。
----	---



事業概要	<p>平成26年度に策定する南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画（静岡市域版）に基づき、①自然環境の保全、②自然環境を見守り共生していくための調査と教育、③地域経済の持続的な発展を図るための事業を推進する。</p> <p>①高山植物保護（防鹿柵・保全活動セミナー） ②ライチョウ保護（生息状況調査・ライチョウ会議） ③ユネスコエコパーク地域特派員派遣業務 ④南アルプスプロモーションビデオ制作</p>	<p>新規 新規 新規</p>
------	---	-------------------------



南アルプス「赤石岳」



南アルプスを象徴する種（ライチョウ）の保護活動
（生息状況調査・ライチョウ会議）



ニホンジカによる高山植物への食害対策
高山植物保護セミナー（千枚岳）・クロユリ保護（中岳避難小屋周辺）



歴史・文化の伝承（井川神楽）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	30,947			7	30,940
前年度予算額	31,650				31,650

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

【拡充】



南アルプス環境調査

環境局

目的	中央新幹線建設事業等による環境影響について、大気・水質・動植物等の調査により環境変化を監視し、南アルプスユネスコエコパーク地域内及びその周辺地域の環境を保全する。
----	---



事業概要	<p>事業箇所 南アルプスユネスコエコパーク地域内、その周辺地域及び接続道路</p> <p>調査内容</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">①大気質調査</td> <td>… 井川 4回/年、玉川・二軒小屋 1回/年</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">新規</td> </tr> <tr> <td>②騒音・振動調査</td> <td>… 井川・玉川 1回/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③水質調査</td> <td>… 大井川上流部 4地点 4回/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④動植物調査</td> <td>… 希少動植物の分布調査、植生図作成</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤景観調査</td> <td>… 改変地域周辺の眺望景観、 林道の道路景観</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">新規</td> </tr> </table>	①大気質調査	… 井川 4回/年、玉川・二軒小屋 1回/年	新規	②騒音・振動調査	… 井川・玉川 1回/年		③水質調査	… 大井川上流部 4地点 4回/年		④動植物調査	… 希少動植物の分布調査、植生図作成		⑤景観調査	… 改変地域周辺の眺望景観、 林道の道路景観	新規
①大気質調査	… 井川 4回/年、玉川・二軒小屋 1回/年	新規														
②騒音・振動調査	… 井川・玉川 1回/年															
③水質調査	… 大井川上流部 4地点 4回/年															
④動植物調査	… 希少動植物の分布調査、植生図作成															
⑤景観調査	… 改変地域周辺の眺望景観、 林道の道路景観	新規														



水質調査(大井川上流部)



大気質調査(二軒小屋)



動植物調査(昆虫類)



動植物調査(鳥類)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	30,934				30,934
前年度予算額	30,000				30,000

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

【拡充】



林道維持管理事業（エコパーク関連）

経済局

目的	「静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例」施行に伴い、林道周辺の自然環境の保全、林道の機能の保全及び通行の安全確保など、林道を適正に維持管理するための施策を実施する。
----	--



事業概要	<p>林道の維持管理の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①南アルプスユネスコエコパーク地域内にある林道18路線の管理パトロールの実施 ②南アルプスユネスコエコパークにおける適正な林道の通行を周知するための看板の設置 ③南アルプスユネスコエコパークにおける林道施設の維持管理及び修繕 ④林道東俣線沼平ゲートの整備 ⑤改良工事 勘行峰線、小河内川線
------	--



林道（東俣線）



現在の林道東俣線沼平ゲート

南アルプスユネスコエコパーク

市 章
林道〇〇〇〇線
オクシズ（ロゴ）

この林道を通行するときは、下記の目的以外は事前に市長の許可が必要となります。（第3条）

- (1) 林産物の搬出又は造林、間伐、伐採等森林施業及び農作業の用に供するとき。
- (2) 当該林道の地域住民及びその関係者が、生活道路として通行するとき。
- (3) 登山、ハイキング、散策及び公共施設などの利用等レクリエーションの用に供するとき。
- (4) 徒歩又は軽車両（自転車に限る）により通行するとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に認めるとき。

林道の適正な維持管理又は通行の安全を確保するため必要があると認めるときは、路線及び区間を定めてその通行の禁止又は制限（通行規制）をすることがあります。

林道内では下記の行為は禁止しています。（第5条）

- (1) 林道を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 林道に土石、竹木及びごみ、ふん尿、鳥獣の死体その他の汚物若しくは廢物を投棄し、又は堆積すること。
- (3) 林道周辺の自然環境の保全に支障を及ぼすおそれがある行為をすること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、林道の設置目的、機能等に支障を及ぼすおそれがある行為をすること。

※「静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例」H26.12.12 施行

看板イメージ



林道（勘行峰線）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (75%、90%)	その他	
当初予算額	117,800	39,000	5,200	3,400	70,200
前年度予算額	61,321	4,000	38,200	16,800	2,321

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

【拡充】



南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家活用事業

教育委員会事務局

目的	南アルプスユネスコエコパーク登録を機に、南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家の稼働率増加に向け、PR事業を実施。 市内のみならず広く市外や国外からの利用者に対し、他部局と連携し、野外活動や自然探究など、自然体験学習の機会を提供。
----	---



事業概要	<p>【取組みの3つのテーマ】</p> <p>①自然の家を『知ってもらう』 ②気軽に『立ち寄ってもらう』 ③ゆっくり『泊ってもらう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設名称変更 「井川少年自然の家」→「南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家」 ・施設利用条件の緩和 団体・個人を問わず利用が可能 ・南アルプスユネスコエコパーク登録記念主催事業の実施 ・南アルプスユネスコエコパーク関連展示ブースの設置 ・首都圏、関西圏からの来訪者誘致のためのPR活動(HP改修等)
------	---



南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家外観



ハイキングの様子



宿泊室(6畳～27.5畳、全22部屋)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,803			1,212	6,591
前年度予算額	5,462			996	4,466

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

麻機遊水地関連事業

都市局

目的	麻機遊水地の治水機能を確保しつつ、自然再生型緑地の整備等を行い、自然を通じた体験・交流・学習の場、市民の憩いの場の創出を図り、平時においての、自然と共生した遊水地の効果的な活用を行う。
----	--



事業概要	<p>1 あさはた緑地整備事業(第1工区) 120,000千円 【事業内容】 麻機遊水地第1区内の冠水頻度の低い区域約6haの公園的整備(小川や自然体験広場、農業体験広場、拠点となるセンターハウス等の整備) ・事業期間…平成22年度～平成32年度 ・平成27年度事業内容…広場や小川など計画地内の一部を整備</p> <p>2 麻機遊水地地区ランドデザイン事業 6,596千円 【事業内容】 アクションプラン作成 (広大な麻機遊水地を、持続的に維持・管理し、活用していくための、市民が参画し活動できる組織体制を構築していく計画) ・事業期間…平成27年度</p>
------	--



自然観察



ミヤマアカネ



オニバス

遊水地の貴重な動植物

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	126,596	60,000	54,000		12,596
前年度予算額	33,000	13,000	11,700		8,300

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

【拡充】

放任竹林対策推進事業

環境局

目的	本市では放任竹林が増加し、景観の悪化、生物多様性の低下など里山の荒廃が進んでいる。このため、市民団体による保全活動を支援するとともに、各種事業を実施することで、里山環境の保全を目指す。
----	--



事業概要	<p>1 里山保全団体の支援・育成事業</p> <p>①放任竹林対策推進事業補助金 ②消耗資機材の支給事業 ③自走式竹破碎機貸出事業</p> <p>2 竹の利用価値創出事業 新規</p> <p>①竹資源循環型モデル実証試験</p>
------	--



荒廃した竹林



里山保全団体による伐採風景



自走式竹破碎機の貸出し



竹粉と生ごみを使った堆肥づくり

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	14,948				14,948
前年度予算額	13,724				13,724

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

【拡充】

野生鳥獣被害対策事業

経済局

目的	野生鳥獣による農林産物への被害が増大しているため、野生鳥獣の被害から農林産物を守り営農意欲の向上を図る。
----	--



事業概要	<p>野生鳥獣による被害から農林産物を守り、営農意欲の向上を図るための被害対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①野生鳥獣被害防除事業 <ul style="list-style-type: none"> ・被害対策用防除資材の購入等に対する助成（個別型・団体型・地域一体型 拡充） ②緩衝地帯整備事業等 ③有害鳥獣捕獲に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣捕獲報奨金 ・見回り報奨金 ④野生動物被害対策研究協議会への助成 ⑤有害鳥獣被害防除活動への支援（猟友会等 拡充） ⑥有害鳥獣対策地区協議会への助成（研修会、狩猟免許取得経費等）
------	--



地域一体型大規模防護柵の例 ↑



竹林を徘徊するイノシシ



植林地を荒らすシカ



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2、10/10)	市債	その他	
当初予算額	121,860	19,646			102,214
前年度予算額	90,565	18,272			71,722

6 共生都市 ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

【新規】

人材養成塾（地域リーダー養成コース）

市民局

目的	シニア世代の社会参加を促し、これまでの経験・能力を活かして地域課題の解決やまちづくりを行う地域リーダーを養成する。
----	---



事業概要	<p>シニア世代が、地域リーダーとして活躍するために必要な視点やスキルを身に着けることができる講座を開催し、社会参画を促す。</p> <p>【対象】 市内に居住する概ね40歳以上で ○セカンドライフで地域の社会貢献活動を行いたい人 ○防犯防災・福祉活動・自治会活動など地域活動をしている人</p> <p>【カリキュラム】 ○地域リーダーの視点と手法 ○公開講座、静岡市の課題、先進事例研究 ○自らの価値や可能性に気づくためのセカンドライフスタート宣言 ○現地視察 ○グループワーク ○世代間交流 ○修了生との交流 ○受講後のフォローアップ</p>
------	--

【講座のイメージ】



ワークショップ



講義



公開講座

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,453			400	8,053
前年度予算額					

6 共生都市 ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

人材養成塾（社会事業家養成コース）

市民局

目的	社会事業家の視点とスキルを持ち、地域社会の課題に自ら気づき、自分にあった方法で解決することができる人材を養成する。
----	---



事業概要	<p>社会事業家の視点とスキルを身に着け、地域社会の課題を解決できる人材を1年間の講座を通じて養成する。</p> <p>【対象】 市内に居住するか、通勤通学・活動拠点がある概ね40歳未満で ○地域・社会の課題を解決したい人 ○すでに行っている活動を進化、発展させたい人</p> <p>【カリキュラム】 ○社会事業家の視点と手法 ○公開講座、静岡市の課題、先進事例研究 ○グループワークとフィールドワーク ○公開プレゼンテーションによる社会を変える事業提案 ○修了生との交流 ○受講後のフォローアップ</p>
------	--



公開講座



グループワーク



公開プレゼンテーション

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,274			150	3,124
前年度予算額	3,297			150	3,147

6 共生都市 ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ


【新規】

地域の人材育成事業（区の魅力づくり事業）

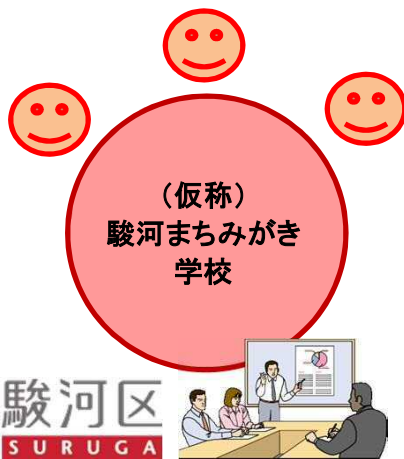
駿河区役所

目的	「まちづくりは人づくり」をコンセプトに、地域のトップリーダーを支える「中堅」となる人たちを育成する。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○地域に住む方が自治会・町内会に参加し、中核となって活動できる人材を育成する。 ○駿河区自治会連合会と協働で実施し、地域に根差した事業内容の講座などを実施する。 ○事業を通じて地域力を高めていくとともに、人づくりと人的ネットワークの構築を図る。 
------	--

地域のトップリーダーを支える
「中堅」となる人材の育成



協働



地域力の
向上



自治会・町内会の活性化

地域の求める内容(講座)を
地域の求める時間で！



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,030				1,030
前年度予算額					

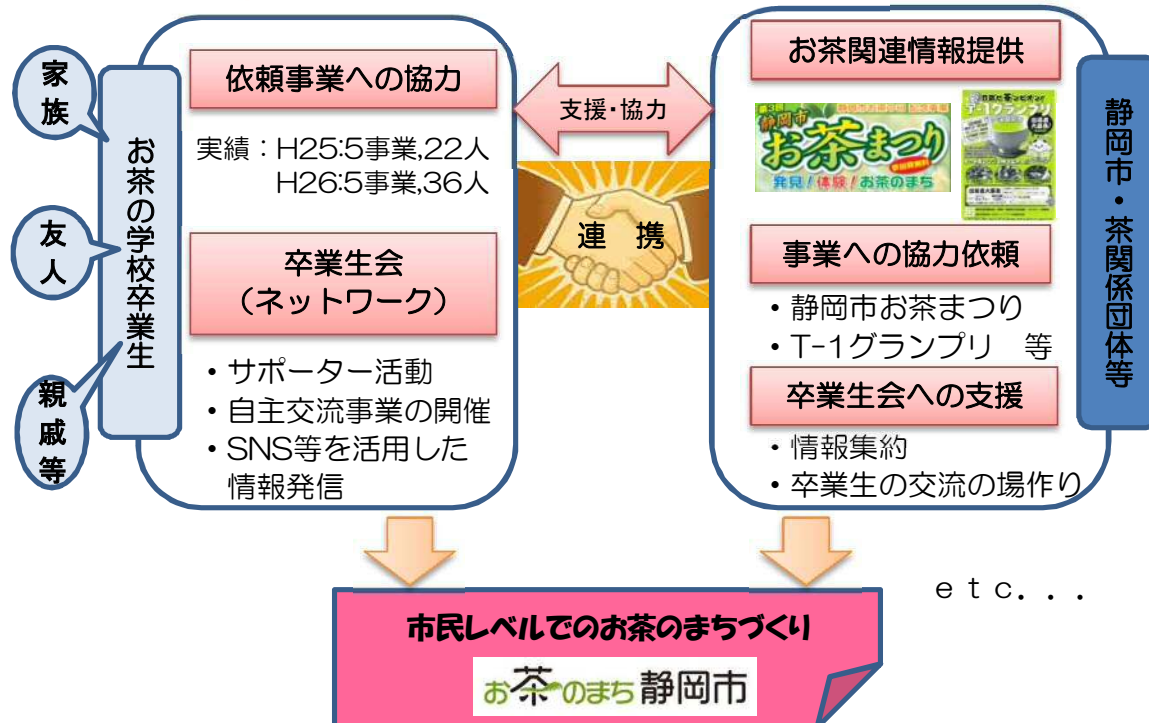
6 共生都市 ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

静岡市お茶の学校

経済局

目的	「お茶のまち静岡市」のサポーターを一人でも多く創出する。さらにその中から、市民レベルで自主的に様々なお茶を介した交流事業を展開する、コーディネーター役を担う人づくりを推進する。
----	--

事業概要	<p>「静岡市のお茶」「お茶のまち静岡市」をテーマに、お茶に関連した様々な分野を総合的に学ぶ年8回の講座を開催する。</p> <p>(講座内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お茶の入れ方実習 ・静岡市の茶文化 ・お茶摘み体験と製造見学 ・お茶屋の仕事茶のマーケティング <ul style="list-style-type: none"> ・お茶の効能 ・煎茶道体験 <p style="text-align: right;">ほか</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	380			380	
前年度予算額	432			432	

6 共生都市 ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

【新規】

(仮称)市民活動レビュー

市民局

目的	<p>第3次総合計画が掲げる「市民自治」を推進していくためには、市民の皆さんの参加による地域力、人材力の高い「シチズンシップ」が発揮された市民主体のまちづくりを実現する必要がある、このためには、まず、市民活動の促進が欠かせない。</p> <p>そこで、多くの市民の皆さんの市民活動への関心を高め、理解を深めてもらうためのイベントを行い、市民活動への参加の契機としていく。</p>
----	---



事業概要	<p>市民活動を紹介するイベントを、特に若者や家族連れの多く集まる身近な場所で、生涯学習分野における人材養成講座の修了生や、福祉、環境分野等の様々な市民活動団体と連携して開催する。</p> <p>1 開催場所 市内3カ所(葵区、駿河区、清水区)のショッピングセンター等の集客施設で各1回開催</p> <p>2 開催内容 (1)各分野の市民活動団体による活動紹介(実演) (2)市民活動団体による物販(ブース設置) (3)ポスター掲示、ちらし配布、アンケート調査</p>
------	--

【開催場所】

市内3カ所ショッピングセンター等

各分野の市民活動の実演

市民活動団体がブース設置

ポスター展示・ちらし配布

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,824				1,824
前年度予算額					

アセットマネジメント関連事業

目的	第3次総合計画に掲げる静岡市アセットマネジメント基本方針に基づき、計画的に効率よく施設の整備や維持管理を行い、施設の寿命を延ばしたり、利活用促進や統廃合をすすめて無駄をなくしていくことで、健全で持続可能な都市経営を実現する“アセットマネジメント”に取り組む。
----	---



事業概要	<p>1 市民意識の醸成・理解促進 850千円</p> <p>【講演会の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アセットマネジメントに取り組む必要性和重要性を市民に理解してもらい、市民意識の醸成を図るため、講演会を開催する。 <p>日時 平成27年7月11日（土）午後（予定）</p> <p>内容 「補助金に頼らない新しい公民連携の未来予想図」岩手県紫波町「オガールプロジェクト」から見える静岡市の未来（予定）</p> <p>講師 オガールプラザ(株)代表取締役 岡崎正信 氏（予定）</p>
	<p>2 公共施設の適正配置にかかる検討 18,000千円</p> <p>【モデルスタディの実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル地区を設定し、そのエリア内にある公共施設の種類、機能、規模、取り巻く環境などについて整理、分析し、アセットマネジメント推進モデルのひとつとして検討する。 ・広く市民意見を反映させるため、市民ワークショップ等を開催する。



平成26年度市民対象講演会の様子



モデルスタディ
市民ワークショップの様子(イメージ)
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	26,656				26,656
前年度予算額	25,818				25,818

平成27年度当初予算 アセットマネジメント関連事業

局	課	区分	事業名	当初予算額 (千円)	資料② ページ
総括				26,656	
企画局	公共資産経営課	ソフト	アセットマネジメントの推進	26,656	
1 総資産量の適正化				869,075	
市民局 (生活文化局)	生涯学習推進課	ハード	両河内生涯学習交流館建設事業	282,970	—
市民局 (生活文化局)	生涯学習推進課	ハード	小島生涯学習交流館建設事業	99,232	—
教育委員会事務局	教育施設課	ハード	森下小学校改築事業	380,250	—
教育委員会事務局	教育施設課	ハード	梅ヶ島教職員住宅改築事業	21,600	—
市民局 (生活文化局)	井川支所	ハード	井川支所別館解体事業	53,023	—
環境局	廃棄物処理課	ハード	清掃工場溶融施設統合事業 (沼上清掃工場灰溶融炉施設の稼働停止)	32,000	—
資産の有効活用				106,963	
子ども未来局	青少年育成課	ソフト	ひきこもり対策推進事業 (旧視聴覚センターの有効活用)【再掲】	21,265	67
子ども未来局	保育課	ハード	放課後児童クラブ整備事業 (小学校空き教室の有効活用)【再掲】	82,698	63
経済局	中山間地振興課	ハード	地域おこし協力隊配置事業 (教職員住宅空き部屋の有効活用)【再掲】	3,000	23
総資産量の適正化に向けた調整・検討等				55,604	
財政局	管財課	ソフト	固定資産台帳の整備	2,000	—
経済局	農地整備課	ソフト	農道施設台帳の整備	8,000	—
経済局	治山林道課	ソフト	林道橋台帳の整備	6,400	—
都市局	建築総務課	ソフト	市有建築物劣化調査事業	19,000	—
都市局	住宅政策課	ソフト	市営住宅アセットマネジメント計画構築事業	19,000	—
教育委員会事務局	教育総務課	ソフト	市立小中学校適正規模化検討事業【再掲】	1,204	69
2 長寿命化の推進				2,379,890	
財政局	管財課	ハード	庁舎長寿命化事業 (エレベーター等改修)	286,000	—
経済局	中山間地振興課	ハード	オクシズおもてなし環境整備事業 (中山間地トイレ整備)	27,000	—
都市局	公園整備課	ハード	公園施設長寿命化事業 (長寿命化計画に沿った公園遊具などの更新等)	36,000	—

局	課	区分	事業名	当初予算額 (千円)	資料② ページ
建設局	道路保全課 (道路計画課)	ハード	橋りょう健全化事業 (橋りょうの適切な維持管理)【再掲】	605,890	80
建設局	道路保全課	ハード	道路トンネル補修事業 (道路トンネルの適切な維持管理)【再掲】	103,000	86
建設局	道路保全課	ハード	道路舗装整備事業 (道路舗装の適切な維持管理)	1,322,000	—
3 民間活力の導入				118,083	
保健福祉局	障害者福祉課	ソフト	心身障害者ケアセンター管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	29,594	—
子ども未来局	子ども未来課	ソフト	放課後児童クラブ運営費等補助事業 (民間事業所の参入促進支援)【再掲】	42,790	63
経済局	商業労政課	ソフト	北部勤労者福祉センター管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	27,099	—
経済局	中山間地振興課	ソフト	白樺荘管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	13,696	—
都市局	交通政策課	ソフト	清水駅東口駐車場・自転車等駐車場管理事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	0	—
教育委員会事務局	学校給食課	ハード	北部学校給食センター整備事業(PFI)	4,904	—

※()書きは平成26年度の事業所管局・課

ハード	3,339,567
ソフト	216,704
計	3,556,271